N9331011

Kit Components

Kit Components
Description
Method 505 kit
Reformulated Organohalide Pesticides Mix for Method 505
Toxaphene
Chlordane
STD Aroclor 1016
STD Aroclor 1221
Aroclor 1232
Aroclor 1242
Aroclor 1248
Aroclor 1254
Aroclor 1260
Aroclor 1262

Aroclor 1268



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

1化学品及び会社情報

- 製品識別子
- ・化学物質等の名称 Reformulated Organohalide Pesticides Mix for Method 505
- 製品コード N9331000
- · 該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 追加的な関連情報は得られていません。
- 安全データシートの供給元の詳細情報
- ·会社名

PerkinElmer, Inc. 710 Bridgeport Avenue Shelton, Connecticut 06484 USA CustomerCareUS@perkinelmer.com 203-925-4600 PerkinElmer, Inc. 2F, Hanamura Bldg., 1-12-6 Hatakaeki Higashi, Hakata-ku

Fukuoka 812-0013

Japan

81-92-474-231

5F, CTK Bldg., 1-7-17 Kandaizumi-cho, Chiyoda-ku Tokyo 101-0024 81-3-3866-2647 Japan

- · **住所** 81-92-473-7001
- 緊急通報用電話番号:

CHEMTREC (within US) 800-424-9300

CHEMTREC (from outside US) +1 703-527-3887 (call collect)

CHEMTREC (within AU) +(61)-290372994

使い方: 推奨用途及び使用上の制限試験研究用試薬

2 危 険 有 害 性 の 要 約

純物質または混合物の分類



火炎

引火性液体 区分2 H225 引火性の高い液体及び蒸気



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3 H336 眠気又はめまいのおそれ

水生環境有害性(急性毒性) 区分3 H402 水生生物に有害

水生環境有害性(慢性毒性) 区分3 H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

(2ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Reformulated Organohalide Pesticides Mix for Method 505

(1ページの続き)

・ラベル要素

·GHS ラベル要素

本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

- · 危険図表 GHS02, GHS07
- 表示語 危険
- 危険文句

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H319 強い眼刺激

H336 眠気又はめまいのおそれ

H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

注意文句

P210 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。一禁煙。 P241 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器/機器を使用すること。

P303+P361+P353 皮膚(または髪)に付着した場合:直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を流水 / シャワーで

洗うこと。

P305+P351+P338 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場

合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。 P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

・その他の危険性

プロダクトには有機化合のハロゲン化合物 (AOX)、窒素、重金属化合物およびホルムアルデヒドが含まれていない

- ・PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
- · PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ·vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3組成及び成分情報

- 化学的特性:混合物
- ・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

危険な含む	可成分:	
67-64-1	acetone	99.7365%
1912-24-9	atrazine (ISO) 特定標的臟器有害性(反復暴露) 区分2, H373 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410 感作性(皮膚) 区分1, H317	0.125%
122-34-9	2-クロロー4, 6-ビス(エチルアミノ)-1, 3, 5-トリアジン	0.125%

- 31



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Reformulated Organohalide Pesticides Mix for Method 505

(2ページの続き)

4 応急措置

- 応急手当処置に関する説明
- 吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ
- ・皮膚に付着した場合 一般的にはこの製品は皮膚には刺激はない
- **目に入った場合** 瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくならない場合には医者に相談する
- 飲み込んた場合 状態が好転しない場合には医師に相談する
- **最も重要な急性及び慢性の症状及び影響**追加的な関連情報は得られていません。
- · 何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- ·消火剤
- ・消火剤 CO2、消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- ·**本化学物質または混合物から発生する特別な危険性** 追加的な関連情報は得られていません。

6漏出時の措置

- **個人的予防措置、保護具及び応急処置法** 防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- 環境関連予防措置:

河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する

下水処理施設、坑道、および地下室への侵入を防ぐ

大量の水で薄める

封じ込め及び浄化のための方法及び材料:

液体吸収材(砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず)で吸収する

十分な換気を心がける

・他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては7項を参照

人の保護装備の情報に関しては8項を参照

廃棄処分に関しては13項参照

7取扱い及び保管上の注意

- 技術的対策
- 接触回避などの安全取扱い注意事項
- ・安全操作のための予防措置 よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
- 火災および爆発防止に関する注意事項:

発火元は遠ざける。禁煙

静電荷を防ぐ措置をほどこす

- 混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ·保管:
- ·局所排気・全体換気 涼しい場所に保管する
- · 同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- 保管条件に関するその他の注意事項:

容器は換気いい場所に保管

容器は密閉した状態に保つ

(4ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Reformulated Organohalide Pesticides Mix for Method 505

(3ページの続き)

よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する

・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8ばく露防止及び保護措置

- ・設備対策 その他の申し立てなし、7 項参照
- ・管理パラメーター
- 許容濃度(暴露限界值、生物学的暴露指標)

67-64-1 acetone

OEL 長期値: 470 mg/m³, 200 ppm

生物学的許容値

67-64-1 acetone

OEL-B 40 mg/l

試料: urine

試料採取時期: Within 2h prior to end of shift

物 質: Acetone

- ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとになっている
- ·暴露管理
- 保護具
- ·衛生対策

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

休憩の前、作業終了後には手を洗う

眼に入らないように

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

- 呼吸器の保護具 必要ない
- 手の保護具

手袋の材質は物質/材料/調合剤に対して耐性であり、成分を通すことがあってはならない

浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する

手袋材

適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。 調合する際の物質は複数 の成分から生成されるため、手袋材の耐久性は予想できない。 このため使用前には必ずチェックしなければならない

- ・手袋材の浸透時間 正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること
- ・眼の保護:



密閉式保護めがね

Jr



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Reformulated Organohalide Pesticides Mix for Method 505

(4ページの続き)

## 1 22 1 df ==== = = = = = = = = = = = = = = = =	
基本的な物理及び化学特性に	男する情報
一般指示事項 外観	
外観(物理的状態	液体
色など)	Transparent
臭い	特徵的
嗅覚閾値	決まっていない.
pH-値:	決まっていない.
融点•凝固点	
融点/融解範囲:	94.7 °C
沸点、初留点及び沸騰範囲	55 °C
引火点	<0 °C
燃焼性(固体、ガス)	情報なし
発火温度:	465 °C
分解温度:	決まっていない.
自然発火性:	プロダクトは自然発火しない
蒸気圧	プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合を形成する可能性はある
燃焼又は爆発範囲の上限・下降	
下限:	2.6 Vol %
上限:	13 Vol %
蒸気圧 約 20 °C	233 hPa
.約20°C	1.41 g/cm ³
比重(相対密度)	決まっていない.
蒸気密度	決まっていない.
蒸発速度	決まっていない.
溶解度	ウムニョムでも2
水:	完全に混合できる
分配係数 (n-オクタノール/水):	決まっていない.
粘性:	M+ 71.41.
力学的:	決まっていない.
運動性:	決まっていない.
溶剤含有量:	
有機溶剤:	99.7 %
固形物含有量:	0.3 %
他の情報	追加的な関連情報は得られていません。



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Reformulated Organohalide Pesticides Mix for Method 505

(5ページの続き)

10 安定性及び反応性

- ・ 反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- 化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- **・危険反応の可能性** 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- 不適合物質: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**危険な分解生成物:** 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- 毒性学的影響に関する情報
- 急性毒性
- 分類上の LD/LC50 値:

67-64-1 acetone

- □ LD50 5,800 mg/kg (rat)
- 皮膚 LD50 20,000 mg/kg (rabbit)

15972-60-8 2ークロロー2', 6'ージエチルーNー(メトキシメチル)アセトアニリド

- □ LD50 1,200 mg/kg (rat)
- 初期刺激作用:
- 皮膚腐食性・刺激性 刺激作用はない
- 眼に対する重篤な損傷刺激作用
- · 呼吸器感作性又は皮膚感作性 感作作用はない
- 毒性に関する補足注意事項:

調合に関する $\mathrm{E}\,\mathrm{U}\,$ の最新の一般分類ガイドラインの計算によれば、プロダクトでは以下の危険が見込まれる刺激的

12 環境影響情報

- ·毒性
- 水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・持続性及び分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- 環境システムにおける作用:
- ・生体内蓄積能 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壌内移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- 残留性 分解性
- 注: 魚類にたいして毒性がある
- その他のエコロシーに関する注意事項:
- 一般注意事項:

地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない

地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する

水生生物にとり毒性がある

- ·PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
- · PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質):情報なし
- ·vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

(7ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Reformulated Organohalide Pesticides Mix for Method 505

(6ページの続き)

・他の副作用 追加的な関連情報は得られていません。

13 廃棄上の注意

- 廃棄物処理方法
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- 汚染容器及び包装
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する
- ・推薦する洗剤:水、場合に応じて洗剤も使って

4 4	中个小大	1 6		<u> </u>
14	期间 大	$\mathbf{F}(t)$) - = -	恩

	軍	油釆早
-	_	12 45 75

· ADR, IMDG, IATA UN1993

国連出荷正式名

· ADR 1993 FLAMMABLE LIQUID, N.O.S., special provision 640D

(ACETONE)

· **IMDG, IATA** FLAMMABLE LIQUID, N.O.S. (ACETONE)

輸送の危険性クラス

· ADR



分類 3 (F1) 可燃性液体成分

危険物ラベル

· IMDG, IATA



· Class 3 可燃性液体成分

· Label

容器等級

· ADR, IMDG, IATA

海洋汚染物質

· 海の汚染物質: いいえ

・ユーザー用特別予防措置 警告: 可燃性液体成分

33

・ケムラー符号:

· EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: F-E,S-E

(8ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Reformulated Organohalide Pesticides Mix for Method 505

(7ページの続き) · Stowage Category В ·マルポール条約(MARPOL73/78) 付属書 II 及び IBCコードに準じたバルク輸送 情報なし 輸送/その他の説明: · ADR · Excepted quantities (EQ) Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml · IMDG · Limited quantities (LQ) 1L Excepted quantities (EQ) Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml ·UN "模範規制: UN 1993 FLAMMABLE LIQUID, N.O.S., SPECIAL PROVISION 640D (ACETONE), 3, II

15 適用法令

該当	純物質	質または混合物に対する安全、衛生及び環境規制・法律	
67	7-64-1		99.7365%
			
1912	2-24-9	atrazine (ISO)	0.125%
		♦ 特定標的職器有害性(反復暴露) 区分2, H373 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410	
		◆ 感作性(皮膚) 区分1, H317	
122	2-34-9	2-クロロー4, 6ービス(エチルアミノ) -1, 3, 5ートリアジン	0.125%
		◆ 発がん性 区分2, H351◆ 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410	

化審法

既存化学物	7質	
67-64-1	acetone	2-542
1912-24-9	atrazine (ISO)	5-3851
122-34-9	2ークロロー4,6ービス(エチルアミノ)ー1,3,5ートリアジン	5-3846
15972-60-8	2ークロロー2', 6'ージエチルーNー(メトキシメチル)アセトアニリド	
72-43-5	【メトキシクロル】	
	cis-Nonachlor	
	【ディルドリン】	4-299
72-20-8	【エンドリン】	4-299
		(9ページに続く

JP



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Reformulated Organohalide Pesticides Mix for Method 505

5103-74-	2 gamma-Chlordane	(0	ページの 4-63
	9【リンデン】		9-16
	8 heptachlor (ISO)		9-16
	3【ヘプタクロルエポキシド】		
118-74-	hexachlorobenzene		3-76
77-47-	4 hexachlorocyclopentadiene		3-22
5103-71-	9 alpha-Chlordane		4-63
309-00-	2 【アルドリン】		4-30
39765-80-	5 trans-Nonachlor		
特定化学:			
60-57-1	【ディルドリン】		第1
72-20-8	【エンドリン】		第1
5103-74-2	gamma-Chlordane		第1
58-89-9	【リンデン】		第1
76-44-8	heptachlor (ISO)		第1
118-74-1	hexachlorobenzene		第1
5103-71-9	alpha-Chlordane		第1
309-00-2	【アルドリン】		第1
監視化学:	物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質		
1912-24-9	atrazine (ISO)	旧第三種監視化	:学物
122-34-9	2ークロロー4,6ービス(エチルアミノ)ー1,3,5ートリアジン	旧第二種監視化	:学物
77-47-4	hexachlorocyclopentadiene	旧第三種監視化	:学物
優先評価·		·	
67-64-1 a	etone		
白物質			
内容成分	まリストアップされていない		
既存化学:	物質安全性点検結果(分解性・蓄積性)		
	acetone		
	atrazine (ISO)		
	2ークロロー4, 6ービス(エチルアミノ)ー1, 3, 5ートリアジン		
	【ディルドリン】		
	【エンドリン】		
72-20-8	1		
	gamma-Chlordane		
5103-74-2	gamma-Chlordane heptachlor (ISO)		
5103-74-2 76-44-8			
5103-74-2 76-44-8 118-74-1	heptachlor (ISO)		
5103-74-2 76-44-8 118-74-1 5103-71-9	heptachlor (ISO) hexachlorobenzene		
5103-74-2 76-44-8 118-74-1 5103-71-9 309-00-2	heptachlor (ISO) hexachlorobenzene alpha-Chlordane		



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Reformulated Organohalide Pesticides Mix for Method 505

(9ページの続き) · PRTR Class 1 designated substances PRTR 制度 - 第一種指定化学物質 内容成分はリストアップされていない · PRTR Class 2 designated substances PRTR 制度 - 第二種指定化学物質 内容成分はリストアップされていない · Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Deleterious Substances 毒物及び劇物取締法 - 劇物 60-57-1 【ディルドリン】 58-89-9 【リンデン】 76-44-8 heptachlor (ISO) 309-00-2 【アルドリン】 Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Poisonous Substances 毒物及び劇物取締法 - 毒物 72-20-8 【エンドリン】 77-47-4 hexachlorocyclopentadiene · Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Specified Poisonous Substances 毒物及び劇物取締法 - 特定毒物 内容成分はリストアップされていない 労働安全衛生法 危険物 爆発性の物(施行令別表第1第1号) 内容成分はリストアップされていない ・発火性の物(施行令別表第1第2号) 内容成分はリストアップされていない 酸化性の物(施行令別表第1第3号) 内容成分はリストアップされていない ・引火性の物(施行令別表第1第4号) 67-64-1 acetone 可燃性のガス(施行令別表第1第5号) 内容成分はリストアップされていない 特定化学物質等 第一類物質 内容成分はリストアップされていない ·第二類物質 内容成分はリストアップされていない ·第三類物質 内容成分はリストアップされていない 名称等を通知すべき有害物(別表第9) 67-64-1 acetone 17 1912-24-9 atrazine (ISO) 147 (11ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Reformulated Organohalide Pesticides Mix for Method 505

(10ページの続き)

製造許可物質

内容成分はリストアップされていない

鉛中毒予防規則(施行令別表第4)

内容成分はリストアップされていない

四アルキル鉛中毒予防規則(施行令別表第5)

内容成分はリストアップされていない

有機溶剤中毒予防規則第(施行令別表第6の2)

第一種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

第二種有機溶剤等

67-64-1 acetone

第三種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

- 国内規定:
- 使用上の制約に関する注意事項:

被用者はこの危険成分に暴露されてはならない。ただし、場合に応じて関係当局が例外許可をおろすこともある

- ·水質危険等級: 水有害度 2 (自己査定): 水に有害
- · 化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

本製品安全データシートにおいて提供されている情報は、当社の現在の知見に基づくものであり、公表日において正しいと信じております。但し、その正確性及び完全性に関しては、いかなる表示をも行うものではありません。それは、ガイダンスとして意図されているに過ぎず、保証又は品質規格とみなされるべきものではありません。全ての化学物質は未知の危険性を含むおそれがあり、注意して取り扱わなければなりません。特定の危険性については記載されますが、存在する危険性はそれに限定されることを保証することはできません。PerkinElmer Health Sciences,Incは、本製品の取扱又は接触に起因する損害につき責任を負いません。

- · データシート作成部門: Environmental, Health and Safety
- ・問い合わ先:

Within the USA: 1-(800)-762-4000 Outside the USA: 1-(203)-712-8488

* 前の版からデータを変更

JР



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

1化学品及び会社情報

- ·製品識別子
- ・化学物質等の名称 Toxaphene
- · 製品コード N9331001
- · 該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 追加的な関連情報は得られていません。
- 安全データシートの供給元の詳細情報
- ·会社名

PerkinElmer, Inc.

710 Bridgeport Avenue

Shelton, Connecticut 06484 USA

CustomerCareUS@perkinelmer.com

203-925-4600

PerkinElmer, Inc.

2F, Hanamura Bldg., 1-12-6 Hatakaeki

Higashi, Hakata-ku

Fukuoka 812-0013

Japan

81-92-474-231

5F, CTK Bldg., 1-7-17 Kandaizumi-cho, Chiyoda-ku

Tokyo 101-0024

81-3-3866-2647

Japan

- · **住所** 81-92-473-7001
- 緊急通報用電話番号:

CHEMTREC (within US) 800-424-9300

CHEMTREC (from outside US) +1 703-527-3887 (call collect)

CHEMTREC (within AU) +(61)-290372994

使い方: 推奨用途及び使用上の制限試験研究用試薬

2 危 険 有 害 性 の 要 約

・純物質または混合物の分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖毒性 区分2

H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



水生環境有害性(慢性毒性) 区分2 H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性

(2ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Toxaphene

(1ページの続き)



皮膚腐食性/刺激性 区分2 H315 皮膚刺激

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3 H336 眠気又はめまいのおそれ

- ラベル要素
- ·GHS ラベル要素

本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

- 危険図表 GHS02, GHS07, GHS08, GHS09
- 表示語 危険
- ・危険と定められた成分をラベル表示:

n-hexane

·危険文句

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H315 皮膚刺激

H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

H336 眠気又はめまいのおそれ

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性

·注意文句

P210 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。-禁煙。 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器/機器を使用すること。 P241

粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。 P260

P303+P361+P353 皮膚(または髪)に付着した場合:直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を流水 / シャワーで

洗うこと。

P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。 P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

その他の危険性

プロダクトには有機化合のハロゲン化合物 (AOX)、窒素、重金属化合物およびホルムアルデヒドが含まれていない

- · PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
- · PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ·vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3組成及び成分情報

- 化学的特性:混合物
- ・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物
- ・危険な含有成分:

110-54-3 n-hexane

99.98%

- ◆ 引火性液体 区分2, H225
- ◆ 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 吸引性呼吸器有害性 区分1, H304
- ☆ 水生環境有害性(慢性毒性) 区分2, H411
- 🐧 皮膚腐食性/刺激性 区分2、H315;特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3、H336



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Toxaphene

(2ページの続き)

4応急措置

- ・応急手当処置に関する説明
- 吸入した場合 意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する
- ・皮膚に付着した場合 即刻石鹸と水で洗い、よくすすぐ
- 目に入った場合 瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぐ
- 飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する
- ・最も重要な急性及び慢性の症状及び影響 追加的な関連情報は得られていません。
- · 何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- ·消火剤
- ・消火剤 CO2、消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- 使ってはならない消火剤 全開状態で放水
- ·本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 追加的な関連情報は得られていません。

6漏出時の措置

- 個人的予防措置、保護具及び応急処置法 防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- 環境関連予防措置:

河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する

下水処理施設、坑道、および地下室への侵入を防ぐ

封じ込め及び浄化のための方法及び材料:

液体吸収材(砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず)で吸収する

13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する

十分な換気を心がける

・他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては7項を参照

人の保護装備の情報に関しては8項を参照

廃棄処分に関しては13項参照

7取扱い及び保管上の注意

·技術的対策

接触回避などの安全取扱い注意事項

- ・安全操作のための予防措置 正しい利用方法の場合には特別な措置は必要ない
- 火災および爆発防止に関する注意事項:

発火元は遠ざける。禁煙

静電荷を防ぐ措置をほどこす

- 混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- · 保管:
- **局所排気・全体換気** 涼しい場所に保管する
- · 同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- ・保管条件に関するその他の注意事項:

容器は密閉した状態に保つ

(4ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Toxaphene

(3ページの続き)

よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する

・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8ばく露防止及び保護措置

- · 設備対策 その他の申し立てなし、7 項参照
- ・管理パラメーター
- 許容濃度(暴露限界値、生物学的暴露指標)

110-54-3 n-hexane

OEL 長期値: 140 mg/m³, 40 ppm

生物学的許容値

110-54-3 n-hexane

OEL-B 3 mg/g Cr

試 料: urine

試料採取時期: End of shift at end of work week 物 質: 2.5-Hexanedione (after acid hydrolysis)

0.3 mg/g Cr 試料: urine

試料採取時期: End of shift at end of work week 物 質: 2.5-Hexanedione (without acid hydrolysis)

- ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとになっている
- 暴露管理
- 保護具
- 衛生対策

食物、飲み物、飼料からは遠ざける 汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ 休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

皮膚が触れないようにする

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

呼吸器の保護具

短時間もしくは負担が小さい場合には呼吸フィルター付装置を、集中的にあるいは長時間触れる場合には、酸素ボンベ付き呼吸保護装備を使用すること

・手の保護具



保護手袋

手袋の材質は物質/材料/調合剤に対して耐性であり、成分を通すことがあってはならない 浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する

· 手袋材

適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。調合する際の物質は複数の成分から生成されるため、手袋材の耐久性は予想できない。このため使用前には必ずチェックしなければならない

・手袋材の浸透時間 正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること

(5ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Toxaphene

眼の保護:

(4ページの続き)



密閉式保護めがね

- 4.0					1.4
		14.71	化学	II. II	
9 200	5 to - 1 to 6 1	N/ 1 1	'11'		13- 13

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

· 外観

外観(物理的状態 色など) 液体 Transparent 特徴的

·臭い ·嗅覚閾値

決まっていない.

·pH-値:

決まっていない。

融点•凝固点

融点/融解範囲:

-95 °C

沸点、初留点及び沸騰範囲

69 °C

·引火点

< 0 °C

燃焼性(固体、ガス)

情報なし

発火温度:

240 °C 決まっていない.

·分解温度: ·自然発火性:

H //////

プロダクトは自然発火しない

·蒸気圧

プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を取ばする。

を形成する可能性はある

燃焼又は爆発範囲の上限・下限

下限: 上限: 1.2 Vol % 7.4 Vol %

·蒸気圧 約 20 °C

160 hPa

·.約20°C

 0.66 g/cm^3

· 比重(相対密度)

決まっていない。

蒸気密度

決まっていない。

蒸発速度

決まっていない.

溶解度

水約20°C:

 $0.1 \, \text{g/l}$

分配係数 (n-オクタノール/水):

決まっていない.

- 粘性:

力学的:

決まっていない.

運動性:

決まっていない。

(6ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Toxaphene

(5ページの続き)

溶剤含有量:

有機溶剤: 100.0 %

・他の情報 追加的な関連情報は得られていません。

10 安定性及び反応性

- 反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ·化学的安定性
- 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険反応の可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・不適合物質: 追加的な関連情報は得られていません。
- **危険な分解生成物:** 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- 毒性学的影響に関する情報
- 急性毒性
- ·初期刺激作用:
- 皮膚腐食性・刺激性 皮膚と粘膜を刺激
- 眼に対する重篤な損傷 刺激はない
- 呼吸器感作性又は皮膚感作性 感作作用はない
- ・毒性に関する補足注意事項:

調合に関する E U の最新の一般分類ガイドラインの計算によれば、プロダクトでは以下の危険が見込まれる 刺激的

- 次の種類の潜在的な効果に対する情報
- · CMR-作用 (癌誘発、因子変異、そして進化危険作用)

生殖毒性 区分2

12 環境影響情報

- 毒性
- ·水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**持続性及び分解性** 追加的な関連情報は得られていません。
- 環境システムにおける作用:
- ・生体内蓄積能 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壌内移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- 残留性 分解性
- ・注: 魚類に対して毒性が高い
- その他のエコロシーに関する注意事項:
- 一般注意事項:

地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない

地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する

水域においては魚やプランクトンにも毒性がある

水生生物にとり毒性が高い

(7ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Toxaphene

(6ページの続き)

- ·PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
- · PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- 他の副作用 追加的な関連情報は得られていません。

13 廃棄上の注意

- 廃棄物処理方法
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- 汚染容器及び包装
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送」	トの注	意
	ᆫᄼᄼ	-/5

	玉	連番号
-	玉	連番号

· ADR, IMDG, IATA UN1993

·国連出荷正式名

· **ADR** 1993 FLAMMABLE LIQUID, N.O.S., special provision 640D

(HEXANES), ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

· IMDG FLAMMABLE LIQUID, N.O.S. (HEXANES), MARINE

POLLUTANT

· IATA FLAMMABLE LIQUID, N.O.S. (HEXANES)

- 輸送の危険性クラス
- \cdot ADR





・分類・危険物ラベル3 (F1) 可燃性液体成分3

· IMDG





· Class 3 可燃性液体成分 · Label 3

(8ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Toxaphene

(7ページの続き) · IATA 3 可燃性液体成分 · Label ·容器等級 · ADR, IMDG, IATA このプロダクトには環境に毒性のある成分が含まれている 海洋汚染物質 Toxaphene, n-hexane 海の汚染物質: はい シンボル (魚やツリー) 特別マーキング (ADR): シンボル (魚やツリー) ・ユーザー用特別予防措置 警告: 可燃性液体成分 ・ケムラー符号: 33 EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: F-E,S-E **Stowage Category** В ·マルポール条約(MARPOL73/78) 付属書Ⅱ及び IBCコードに準じたバルク輸送 情報なし 輸送/その他の説明: · ADR · Excepted quantities (EQ) Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml · IMDG 1L Limited quantities (LQ) Excepted quantities (EQ) Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml UN 1993 FLAMMABLE LIQUID, N.O.S., SPECIAL ·UN "模範規制: PROVISION 640D (HEXANES), 3, II, **ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS**

15 適用法令

該当純物質または混合物に対する安全、衛生及び環境規制・法律

110-54-3 n-hexane

99.98%

- - 🔕 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 吸引性呼吸器有害性 区分1, H304
 - 🗞 水生環境有害性(慢性毒性) 区分2, H411
 - ↑ 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3, H336

(9ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Toxaphene

(8ページの続き) 8001-35-2 Toxaphene 0.02% ◆ 急性毒性(経口) 区分3、H301 発がん性 区分2, H351 🕓 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410 ♠ 急性毒性(経皮) 区分4, H312; 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3, H335 化審法 既存化学物質 110-54-3 n-hexane 2-6 8001-35-2 Toxaphene 特定化学物質 8001-35-2 Toxaphene 第1種 監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質 旧第二種監視化学物質 110-54-3 n-hexane 優先評価化学物質 110-54-3 n-hexane 白物質 内容成分はリストアップされていない · 既存化学物質安全性点検結果(分解性·蓄積性) 110-54-3 n-hexane 既存化学物質安全性点検結果(毒性) 内容成分はリストアップされていない · PRTR Class 1 designated substances PRTR 制度 - 第一種指定化学物質 110-54-3 n-hexane 392 · PRTR Class 2 designated substances PRTR 制度 - 第二種指定化学物質 内容成分はリストアップされていない Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Deleterious Substances 毒物及び劇物取締法 - 劇物 内容成分はリストアップされていない Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Poisonous Substances 毒物及び劇物取締法 - 毒物 内容成分はリストアップされていない Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Specified Poisonous Substances 毒物及び劇物取締法 - 特定毒物 内容成分はリストアップされていない

労働安全衛生法

危険物

爆発性の物(施行令別表第1第1号)

内容成分はリストアップされていない

(10ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Toxaphene

(9ページの続き)

発火性の物(施行令別表第1第2号)

内容成分はリストアップされていない

酸化性の物(施行令別表第1第3号)

内容成分はリストアップされていない

引火性の物(施行令別表第1第4号)

110-54-3 n-hexane

可燃性のガス(施行令別表第1第5号)

内容成分はリストアップされていない

特定化学物質等

第一類物質

内容成分はリストアップされていない

第二類物質

内容成分はリストアップされていない

第三類物質

内容成分はリストアップされていない

名称等を通知すべき有害物(別表第9)

110-54-3 n-hexane

520

製造許可物質

内容成分はリストアップされていない

· 鉛中毒予防規則(施行令別表第4)

内容成分はリストアップされていない

四アルキル鉛中毒予防規則(施行令別表第5)

内容成分はリストアップされていない

有機溶剤中毒予防規則第(施行令別表第6の2)

第一種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

第二種有機溶剤等

110-54-3 n-hexane

第三種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

- 国内規定:
- 使用上の制約に関する注意事項:

被用者はこの危険成分に暴露されてはならない。ただし、場合に応じて関係当局が例外許可をおろすこともある

- ·水質危険等級: 水有害度 2 (自己査定): 水に有害
- ・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16その他の情報

本製品安全データシートにおいて提供されている情報は、当社の現在の知見に基づくものであり、公表日において正しいと信じております。但し、その正確性及び完全性に関しては、いかなる表示をも行うものではありません。それは、ガイダンスとして意図されているに過ぎず、保証又は品質規格とみなされるべきものではありません。全ての化学物質は未知の危





印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Toxaphene

(10ページの続き)

険性を含むおそれがあり、注意して取り扱わなければなりません。特定の危険性については記載されますが、存在する危険性はそれに限定されることを保証することはできません。Perkin Elmer Health Sciences, Incは、本製品の取扱又は接触に起因する損害につき責任を負いません。

· データシート作成部門: Environmental, Health and Safety

・問い合わ先:

Within the USA: 1-(800)-762-4000 Outside the USA: 1-(203)-712-8488

ID



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

1化学品及び会社情報

- 製品識別子
- · 化学物質等の名称 Chlordane
- 製品コード N9331002
- · 該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 追加的な関連情報は得られていません。
- 安全データシートの供給元の詳細情報
- ·会社名

PerkinElmer, Inc.

710 Bridgeport Avenue

Shelton, Connecticut 06484 USA

CustomerCareUS@perkinelmer.com

203-925-4600

PerkinElmer, Inc.

2F, Hanamura Bldg., 1-12-6 Hatakaeki

Higashi, Hakata-ku

Fukuoka 812-0013

Japan

81-92-474-231

5F, CTK Bldg., 1-7-17 Kandaizumi-cho, Chiyoda-ku

Tokyo 101-0024

81-3-3866-2647

Japan

- · **住所** 81-92-473-7001
- 緊急通報用電話番号:

CHEMTREC (within US) 800-424-9300

CHEMTREC (from outside US) +1 703-527-3887 (call collect)

CHEMTREC (within AU) +(61)-290372994

使い方: 推奨用途及び使用上の制限試験研究用試薬

2 危 険 有 害 性 の 要 約

純物質または混合物の分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖毒性 区分2

H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



環境

水生環境有害性(慢性毒性) 区分2 H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性

(2ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Chlordane

(1ページの続き)



皮膚腐食性/刺激性 区分2 H315 皮膚刺激

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3 H336 眠気又はめまいのおそれ

- ・ラベル要素
- ·GHS ラベル要素

本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

- · 危険図表 GHS02, GHS07, GHS08, GHS09
- ·表示語 危険
- 危険と定められた成分をラベル表示:

n-hexane

·危険文句

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H315 皮膚刺激

H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

H336 眠気又はめまいのおそれ

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意文句

P210 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。 - 禁煙。 P241 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器/機器を使用すること。

P260 粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。

P303+P361+P353 皮膚(または髪)に付着した場合:直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を流水 / シャワーで

洗うこと。

P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。 P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

その他の危険性

プロダクトには有機化合のハロゲン化合物 (AOX)、窒素、重金属化合物およびホルムアルデヒドが含まれていない

- PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
- · PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ·vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3組成及び成分情報

- 化 学 的 特 性: 混合物
- 説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

(3ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Chlordane

	,	ページの続き
危険な含		
110-54-3	n-hexane	99.9%
	 	
57-74-9	chlordane (ISO)	0.1%

4 応急措置

- 応急手当処置に関する説明
- ・吸入した場合 意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する
- ・皮膚に付着した場合 即刻石鹸と水で洗い、よくすすぐ
- ・目に入った場合 瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぐ
- 飲み込んた場合 状態が好転しない場合には医師に相談する
- ・最も重要な急性及び慢性の症状及び影響 追加的な関連情報は得られていません。
- ・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- ·消火剤
- 消火剤 CO2、消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- 使ってはならない消火剤 全開状態で放水
- ・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 追加的な関連情報は得られていません。

6漏出時の措置

- 個人的予防措置、保護具及び応急処置法 防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- 環境関連予防措置:

河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する

下水処理施設、坑道、および地下室への侵入を防ぐ

封じ込め及び浄化のための方法及び材料:

液体吸収材(砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず)で吸収する

13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する

十分な換気を心がける

他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照

人の保護装備の情報に関しては8項を参照

廃棄処分に関しては13項参照

_



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Chlordane

(3ページの続き)

7取扱い及び保管上の注意

技術的対策

接触回避などの安全取扱い注意事項

- ・安全操作のための予防措置 正しい利用方法の場合には特別な措置は必要ない
- 火災および爆発防止に関する注意事項:

発火元は遠ざける。禁煙

静電荷を防ぐ措置をほどこす

- 混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- 保管:
- · 局所排気・全体換気 涼しい場所に保管する
- ·同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- 保管条件に関するその他の注意事項:

容器は密閉した状態に保つ

よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する

・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8ばく露防止及び保護措置

- ・設備対策 その他の申し立てなし、7 項参照
- ・管理パラメーター
- 許容濃度(暴露限界値、生物学的暴露指標)

110-54-3 n-hexane

OEL 長期値: 140 mg/m³, 40 ppm

生物学的許容値

110-54-3 n-hexane

OEL-B 3 mg/g Cr

試料: urine

試料採取時期: End of shift at end of work week 物 質: 2.5-Hexanedione (after acid hydrolysis)

0.3 mg/g Cr 試料: urine

試料採取時期: End of shift at end of work week 物 質: 2.5-Hexanedione (without acid hydrolysis)

- 追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとになっている
- ·暴露管理
- ·保護具
- ·衛生対策

食物、飲み物、飼料からは遠ざける汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐはいる。

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

皮膚が触れないようにする

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

(5ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Chlordane

(4ページの続き)

・呼吸器の保護具

短時間もしくは負担が小さい場合には呼吸フィルター付装置を、集中的にあるいは長時間触れる場合には、酸素ボンベ付き呼吸保護装備を使用すること

・手の保護具



保護手袋

手袋の材質は物質/材料/調合剤に対して耐性であり、成分を通すことがあってはならない 浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する

手袋材

適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。調合する際の物質は複数の成分から生成されるため、手袋材の耐久性は予想できない。このため使用前には必ずチェックしなければならない

- · 手袋材の浸透時間 正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること
- 眼の保護:



密閉式保護めがね

り物理的及び化学的性質

- 基本的な物理及び化学特性に関する情報
- 一般指示事項
- ·外観

外観(物理的状態 液体

色など)Transparent・臭い特徴的・嗅覚閾値決まっていない.

· pH-**値:** 決まっていない.

·融点·凝固点

融点/融解範囲: -95°C 沸点、初留点及び沸騰範囲 69°C

· 引火点 < 0 °C

· **燃焼性(固体、ガス)** 情報なし

· **発火温度:** 240 °C

·**分解温度:** 決まっていない.

・自然発火性: プロダクトは自然発火しない

・**蒸気圧** プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある

燃焼又は爆発範囲の上限・下限

下限: 1.2 Vol %

(6ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Chlordane

		(5ページの続き)
上限:	7.4 Vol %	
蒸気圧 約 20 °C	160 hPa	
. 約 20 °C 比重(相対密度) ·蒸気密度 ·蒸発速度	0.66019 g/cm³ 決まっていない. 決まっていない. 決まっていない.	
·溶解度 水 約 20 °C:	0.1 g/l	
· 分配係数 (n-オクタノール/水):	決まっていない.	
粘性: 力学的: 運動性:	決まっていない. 決まっていない.	
·溶剤含有量: 有機溶剤: ·他の情報	99.9 % 追加的な関連情報は得られていません。	

10 安定性及び反応性

- **反応性** 追加的な関連情報は得られていません。
- 化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険反応の可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・不適合物質: 追加的な関連情報は得られていません。
- **危険な分解生成物:** 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- 毒性学的影響に関する情報
- 急性毒性
- 初期刺激作用:
- 皮膚腐食性・刺激性 皮膚と粘膜を刺激
- 眼に対する重篤な損傷 刺激はない
- 呼吸器感作性又は皮膚感作性 感作作用はない
- 毒性に関する補足注意事項:

調合に関する $E \cup O$ の最新の一般分類ガイドラインの計算によれば、プロダクトでは以下の危険が見込まれる刺激的

- 次の種類の潜在的な効果に対する情報
- ·CMR-作用(癌誘発、因子変異、そして進化危険作用)

生殖毒性 区分2

\/)I



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Chlordane

(6ページの続き)

12 環境影響情報

- ·毒性
- 水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・持続性及び分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・環境システムにおける作用:
- ・生体内蓄積能 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壌内移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ·残留性·分解性
- 注: 魚類に対して毒性が高い
- その他のエコロジーに関する注意事項:
- 一般注意事項:

地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない

地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する

水域においては魚やプランクトンにも毒性がある

水生生物にとり毒性が高い

- ·PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
- · PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ·vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・他の副作用 追加的な関連情報は得られていません。

13 廃棄上の注意

- ·廃棄物処理方法
- ・**勧告:** 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- 汚染容器及び包装
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

· 国連番号	LD11002
· ADR, IMDG, IATA	UN1993
国連出荷正式名	
· ADR	1993 FLAMMABLE LIQUID, N.O.S., special provision 640D
	(HEXANES), ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS
· IMDG	FLAMMABLE LIQUID, N.O.S. (HEXANES, chlordane
	(ISO)), MARINE POLLUTANT
· IATA	FLAMMABLE LIQUID, N.O.S. (HEXANES)

(8ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Chlordane

(7ページの続き) 輸送の危険性クラス · ADR 分類 3 (F1) 可燃性液体成分 危険物ラベル · IMDG 3 可燃性液体成分 · Class · Label \cdot IATA · Class 3 可燃性液体成分 ·Label 容器等級 · ADR, IMDG, IATA Π 海洋汚染物質 このプロダクトには環境に毒性のある成分が含まれている chlordane (ISO), n-hexane 海の汚染物質: はい シンボル (魚やツリー) 特別マーキング (ADR): シンボル (魚やツリー) ・ユーザー用特別予防措置 警告: 可燃性液体成分 ケムラー符号: 33 EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: F-E,S-E **Stowage Category** В ·マルポール条約(MARPOL73/78) 付属書 II 及び IBCコードに準じたバルク輸送 情報なし ・輸送/その他の説明: \cdot ADR · Excepted quantities (EQ) Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

(9ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Chlordane

・IMDG
・Limited quantities (LQ)
・Excepted quantities (EQ)

・UN "模範規制:

UN 1993 FLAMMABLE LIQUID, N.O.S., SPECIAL PROVISION 640D (HEXANES), 3, II, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

15	滴	Ħ	法令	

該当純物質または混合物に対する安全、衛生及び環境規制・法律				
110-54-3 n-hexane	99.9			
	225			
	;特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373;			
吸引性呼吸器有害性	区分1, H304			
◊ 水生環境有害性(慢性・	毒性) 区分2, H411			
→ 皮膚腐食性/刺激性 🗵	:分2, H315; 特定標的臟器有害性(単回暴露) 区分3, H336			
57-74-9 chlordane (ISO)	0.19			
参発がん性 区分2、H351				
▲ 水生環境有害性(急性	毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410			
◆ 急性毒性(経口) 区分≤	, H302; 急性毒性(経皮) 区分4, H312			

·化審法

既存化学物質				
110-54-3	n-hexane	2-6		
57-74-9	chlordane (ISO)	4-637		

特定化学物質

57-74-9 chlordane (ISO) 第1種

監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

| 110-54-3 | n-hexane | 旧第二種監視化学物質

優先評価化学物質

110-54-3 n-hexane

白物質

内容成分はリストアップされていない

既存化学物質安全性点検結果(分解性・蓄積性)

全ての内容成分はリストアップされている

既存化学物質安全性点検結果(毒性)

内容成分はリストアップされていない

PRTR Class 1 designated substances

PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

110-54-3 n-hexane 392

(10ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Chlordane

(9ページの続き)

· PRTR Class 2 designated substances PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

内容成分はリストアップされていない

· Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Deleterious Substances 毒物及び劇物取締法 - 劇物

57-74-9 chlordane (ISO)

· Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Poisonous Substances 毒物及び劇物取締法 - 毒物

内容成分はリストアップされていない

· Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Specified Poisonous Substances 毒物及び劇物取締法 - 特定毒物

内容成分はリストアップされていない

- 労働安全衛生法
- ·危険物
- 爆発性の物(施行令別表第1第1号)

内容成分はリストアップされていない

発火性の物(施行令別表第1第2号)

内容成分はリストアップされていない

酸化性の物(施行令別表第1第3号)

内容成分はリストアップされていない

引火性の物(施行令別表第1第4号)

110-54-3 n-hexane

可燃性のガス(施行令別表第1第5号)

内容成分はリストアップされていない

- 特定化学物質等
- 第一類物質

内容成分はリストアップされていない

第二類物質

内容成分はリストアップされていない

第三類物質

内容成分はリストアップされていない

名称等を通知すべき有害物(別表第9)

 110-54-3
 n-hexane
 520

 57-74-9
 chlordane (ISO)
 113

製造許可物質

内容成分はリストアップされていない

鉛中毒予防規則(施行令別表第4)

内容成分はリストアップされていない

・四アルキル鉛中毒予防規則(施行令別表第5)

内容成分はリストアップされていない

(11ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Chlordane

・有機溶剤中毒予防規則第(施行令別表第6の2)

(10ページの続き)

第一種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

第二種有機溶剤等

110-54-3 n-hexane

第三種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

国内規定:

使用上の制約に関する注意事項:

被用者はこの危険成分に暴露されてはならない。ただし、場合に応じて関係当局が例外許可をおろすこともある

· **水質危険等級:** 水有害度 2 (自己査定): 水に有害

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16その他の情報

本製品安全データシートにおいて提供されている情報は、当社の現在の知見に基づくものであり、公表日において正しいと信じております。但し、その正確性及び完全性に関しては、いかなる表示をも行うものではありません。それは、ガイダンスとして意図されているに過ぎず、保証又は品質規格とみなされるべきものではありません。全ての化学物質は未知の危険性を含むおそれがあり、注意して取り扱わなければなりません。特定の危険性については記載されますが、存在する危険性はそれに限定されることを保証することはできません。PerkinElmerHealthSciences,Incは、本製品の取扱又は接触に起因する損害につき責任を負いません。

・データシート作成部門: Environmental, Health and Safety

問い合わ先:

Within the USA: 1-(800)-762-4000 Outside the USA: 1-(203)-712-8488

* 前の版からデータを変更

JP -



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

1化学品及び会社情報

- ·製品識別子
- · 化学物質等の名称 STD Aroclor 1016
- · 製品コード N9331003
- · 該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 追加的な関連情報は得られていません。
- 安全データシートの供給元の詳細情報
- ·会社名

PerkinElmer, Inc.

710 Bridgeport Avenue

Shelton, Connecticut 06484 USA

CustomerCareUS@perkinelmer.com

203-925-4600

PerkinElmer, Inc.

2F, Hanamura Bldg., 1-12-6 Hatakaeki

Higashi, Hakata-ku

Fukuoka 812-0013

Japan

81-92-474-231

5F, CTK Bldg., 1-7-17 Kandaizumi-cho, Chiyoda-ku

Tokyo 101-0024

81-3-3866-2647

Japan

- · **住所** 81-92-473-7001
- 緊急通報用電話番号:

CHEMTREC (within US) 800-424-9300

CHEMTREC (from outside US) +1 703-527-3887 (call collect)

CHEMTREC (within AU) +(61)-290372994

使い方: 推奨用途及び使用上の制限試験研究用試薬

2 危 険 有 害 性 の 要 約

純物質または混合物の分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖毒性 区分2 H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



水生環境有害性(慢性毒性) 区分2 H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性

(2ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 STD Aroclor 1016

(1ページの続き)



皮膚腐食性/刺激性 区分2 H315 皮膚刺激

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3 H336 眠気又はめまいのおそれ

- ラベル要素
- ·GHS ラベル要素

本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

- 危険図表 GHS02, GHS07, GHS08, GHS09
- 表示語 危険
- ・危険と定められた成分をラベル表示:

n-hexane

·危険文句

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H315 皮膚刺激

H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

H336 眠気又はめまいのおそれ

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性

·注意文句

P210 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。-禁煙。 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器/機器を使用すること。 P241

粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。 P260

P303+P361+P353 皮膚(または髪)に付着した場合:直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を流水 / シャワーで

洗うこと。

P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。 P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

その他の危険性

プロダクトには有機化合のハロゲン化合物 (AOX)、窒素、重金属化合物およびホルムアルデヒドが含まれていない

- · PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
- · PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ·vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3組成及び成分情報

- 化学的特性:混合物
- ・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物
- ・危険な含有成分:

110-54-3 n-hexane

99.9%

- ◆ 引火性液体 区分2, H225
- ◆ 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 吸引性呼吸器有害性 区分1, H304
- ☆ 水生環境有害性(慢性毒性) 区分2, H411
- 🐧 皮膚腐食性/刺激性 区分2、H315;特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3、H336



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 STD Aroclor 1016

(2ページの続き)

4応急措置

- ・応急手当処置に関する説明
- 吸入した場合 意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する
- ・皮膚に付着した場合 即刻石鹸と水で洗い、よくすすぐ
- **目に入った場合** 瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぐ
- 飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する
- 最も重要な急性及び慢性の症状及び影響 追加的な関連情報は得られていません。
- · 何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- ·消火剤
- ・消火剤 CO2、消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- 使ってはならない消火剤 全開状態で放水
- ·本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 追加的な関連情報は得られていません。

6漏出時の措置

- 個人的予防措置、保護具及び応急処置法 防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- 環境関連予防措置:

河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する

下水処理施設、坑道、および地下室への侵入を防ぐ

封じ込め及び浄化のための方法及び材料:

液体吸収材(砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず)で吸収する

13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する

十分な換気を心がける

・他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては7項を参照

人の保護装備の情報に関しては8項を参照

廃棄処分に関しては13項参照

7取扱い及び保管上の注意

·技術的対策

接触回避などの安全取扱い注意事項

- ・安全操作のための予防措置よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
- 火災および爆発防止に関する注意事項:

発火元は遠ざける。禁煙

静電荷を防ぐ措置をほどこす

- 湿融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ·保管:
- **局所排気・全体換気** 涼しい場所に保管する
- · 同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- ・保管条件に関するその他の注意事項:

容器は密閉した状態に保つ

(4ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 STD Aroclor 1016

(3ページの続き)

よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する

・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8ばく露防止及び保護措置

- · 設備対策 その他の申し立てなし、7 項参照
- ・管理パラメーター
- 許容濃度(暴露限界値、生物学的暴露指標)

110-54-3 n-hexane

OEL 長期値: 140 mg/m³, 40 ppm

生物学的許容値

110-54-3 n-hexane

OEL-B 3 mg/g Cr

試 料: urine

試料採取時期: End of shift at end of work week 物 質: 2.5-Hexanedione (after acid hydrolysis)

0.3 mg/g Cr 試料: urine

試料採取時期: End of shift at end of work week 物 質: 2.5-Hexanedione (without acid hydrolysis)

- ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとになっている
- 暴露管理
- 保護具
- 衛生対策

食物、飲み物、飼料からは遠ざける 汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ 休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

皮膚が触れないようにする

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

呼吸器の保護具

短時間もしくは負担が小さい場合には呼吸フィルター付装置を、集中的にあるいは長時間触れる場合には、酸素ボンベ付き呼吸保護装備を使用すること

手の保護具



保護手袋

手袋の材質は物質/材料/調合剤に対して耐性であり、成分を通すことがあってはならない 浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する

· 手袋材

適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。調合する際の物質は複数の成分から生成されるため、手袋材の耐久性は予想できない。このため使用前には必ずチェックしなければならない

・手袋材の浸透時間 正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること

(5ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 STD Aroclor 1016

・眼の保護:





密閉式保護めがね

~ 4L T	3 A L 37	-21	. 334 44	
9物理	型的及	OME	(学的	性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

· 外観

外観(物理的状態 色など)

特徴的 · 臭い 嗅覚閾値 決まっていない.

液体

Transparent

決まっていない。 ·pH-値:

融点•凝固点

分解温度:

融点/融解範囲: -95 °C 沸点、初留点及び沸騰範囲 69 °C

引火点 < 0 °C

燃焼性(固体、ガス) 情報なし

発火温度: 240 °C

自然発火性: プロダクトは自然発火しない

プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物 蒸気圧

を形成する可能性はある

決まっていない.

燃焼又は爆発範囲の上限・下限

下限: 1.2 Vol % 上限: 7.4 Vol %

·蒸気圧 約 20 °C 160 hPa

·.約20°C 0.66 g/cm³ 比重(相対密度) 決まっていない. 蒸気密度 決まっていない. 決まっていない。 蒸発速度

溶解度

水約20°C: $0.1 \, \text{g/l}$

分配係数 (n-オクタノール/水): 決まっていない.

粘性:

力学的: 決まっていない. 決まっていない. 運動性:

(6ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 STD Aroclor 1016

(5ページの続き)

溶剤含有量:

有機溶剤: 99.9 %

・**他の情報** 追加的な関連情報は得られていません。

10 安定性及び反応性

- ・ 反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ·化学的安定性
- 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- · 危険反応の可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・不適合物質: 追加的な関連情報は得られていません。
- **危険な分解生成物:** 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- 毒性学的影響に関する情報
- 急性毒性
- ·初期刺激作用:
- ・皮膚腐食性・刺激性 皮膚と粘膜を刺激
- 眼に対する重篤な損傷 刺激はない
- 呼吸器感作性又は皮膚感作性 感作作用はない
- ・毒性に関する補足注意事項:

調合に関する E U の最新の一般分類ガイドラインの計算によれば、プロダクトでは以下の危険が見込まれる 刺激的

- 次の種類の潜在的な効果に対する情報
- · CMR-作用 (癌誘発、因子変異、そして進化危険作用)

生殖毒性 区分2

12 環境影響情報

- ·毒性
- 水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- **持続性及び分解性** 追加的な関連情報は得られていません。
- 環境システムにおける作用:
- ・生体内蓄積能 追加的な関連情報は得られていません。
- · 土壌内移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- 残留性 分解性
- ・注: 魚類に対して毒性が高い
- その他のエコロシーに関する注意事項:
- 一般注意事項:

地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない

地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する

水域においては魚やプランクトンにも毒性がある

水生生物にとり毒性が高い

(7ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 STD Aroclor 1016

(6ページの続き)

- ·PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
- · PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- 他の副作用 追加的な関連情報は得られていません。

13 廃棄上の注意

- 廃棄物処理方法
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- 汚染容器及び包装
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

1 4	輸送.	$ \Delta$	N
			-

国理番号

· ADR, IMDG, IATA UN1208

国連出荷正式名

· ADR 1208 HEXANES solution, ENVIRONMENTALLY

HAZARDOUS

· IMDG HEXANES solution, MARINE POLLUTANT

HEXANES solution

輸送の危険性クラス

 \cdot ADR

 \cdot IATA





· **分類** 3 (F1) 可燃性液体成分

・危険物ラベル

· IMDG





· Class 3 可燃性液体成分

· Label

· IATA



· Class 3 可燃性液体成分

(8ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 STD Aroclor 1016

	(7ページの約
Label	3
容器等級	
ADR, IMDG, IATA	II
海洋汚染物質	このプロダクトには環境に毒性のある成分が含まれている: n hexane
海の汚染物質:	はい シンボル (魚やツリー)
特別マーキング (ADR):	シンボル (魚やツリー)
ユーザー用特別予防措置	警告: 可燃性液体成分
ケムラー符号:	33
EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-E,S-D
Stowage Category	E
マルポール条約(MARPOL73/78) 付属書 II , IBCコードに準じたバルク輸送	及び 情報なし
輸送/その他の説明:	
ADR Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
IMDG Limited quantities (LQ)	1L
Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
UN " 模範規制 :	UN 1208 HEXANES SOLUTION, 3, I ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

該当純物質	質または混合物に対する安全、衛生及び環境規制・法律	
110-54-3	3 n-hexane	99.9
12674-11-2	2 AROCLOR 1016	0.1
化審法 既存化学		
110-54-3 1		2



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 STD Aroclor 1016

(8ページの続き)

· 監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

110-54-3 n-hexane

旧第二種監視化学物質

優先評価化学物質

110-54-3 n-hexane

白物質

内容成分はリストアップされていない

既存化学物質安全性点検結果(分解性・蓄積性)

110-54-3 n-hexane

既存化学物質安全性点検結果(毒性)

内容成分はリストアップされていない

PRTR Class 1 designated substances

PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

110-54-3 n-hexane

392

PRTR Class 2 designated substances PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

内容成分はリストアップされていない

· Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Deleterious Substances 毒物及び劇物取締法 - 劇物

内容成分はリストアップされていない

· Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Poisonous Substances 毒物及び劇物取締法 - 毒物

内容成分はリストアップされていない

· Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Specified Poisonous Substances 毒物及び劇物取締法 - 特定毒物

内容成分はリストアップされていない

- 労働安全衛生法
- ·危険物

爆発性の物(施行令別表第1第1号)

内容成分はリストアップされていない

発火性の物(施行令別表第1第2号)

内容成分はリストアップされていない

酸化性の物(施行令別表第1第3号)

内容成分はリストアップされていない

・引火性の物(施行令別表第1第4号)

110-54-3 n-hexane

可燃性のガス(施行令別表第1第5号)

内容成分はリストアップされていない

特定化学物質等

第一類物質

内容成分はリストアップされていない

(10ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 STD Aroclor 1016

(9ページの続き)

第二類物質

内容成分はリストアップされていない

第三類物質

内容成分はリストアップされていない

名称等を通知すべき有害物(別表第9)

110-54-3 n-hexane

520

製造許可物質

内容成分はリストアップされていない

鉛中毒予防規則(施行令別表第4)

内容成分はリストアップされていない

四アルキル鉛中毒予防規則(施行令別表第5)

内容成分はリストアップされていない

- 有機溶剤中毒予防規則第(施行令別表第6の2)
- 第一種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

第二種有機溶剤等

110-54-3 n-hexane

第三種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

- 国内規定:
- ・使用上の制約に関する注意事項:

被用者はこの危険成分に暴露されてはならない。ただし、場合に応じて関係当局が例外許可をおろすこともある

- ·水質危険等級: 水有害度 2 (自己査定): 水に有害
- 化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

本製品安全データシートにおいて提供されている情報は、当社の現在の知見に基づくものであり、公表日において正しいと信じております。但し、その正確性及び完全性に関しては、いかなる表示をも行うものではありません。それは、ガイダンスとして意図されているに過ぎず、保証又は品質規格とみなされるべきものではありません。全ての化学物質は未知の危険性を含むおそれがあり、注意して取り扱わなければなりません。特定の危険性については記載されますが、存在する危険性はそれに限定されることを保証することはできません。PerkinElmerHealthSciences,Incは、本製品の取扱又は接触に起因する損害につき責任を負いません。

· データシート作成部門: Environmental, Health and Safety

問い合わ先:

Within the USA: 1-(800)-762-4000 Outside the USA: 1-(203)-712-8488



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

1化学品及び会社情報

- ·製品識別子
- · 化学物質等の名称 STD Aroclor 1221
- · 製品コード N9331004
- · 該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 追加的な関連情報は得られていません。
- 安全データシートの供給元の詳細情報
- ·会社名

PerkinElmer, Inc.

710 Bridgeport Avenue

Shelton, Connecticut 06484 USA

CustomerCareUS@perkinelmer.com

203-925-4600

PerkinElmer, Inc.

2F, Hanamura Bldg., 1-12-6 Hatakaeki

Higashi, Hakata-ku

Fukuoka 812-0013

Japan

81-92-474-231

5F, CTK Bldg., 1-7-17 Kandaizumi-cho, Chiyoda-ku

Tokyo 101-0024

81-3-3866-2647

Japan

- · **住所** 81-92-473-7001
- 緊急通報用電話番号:

CHEMTREC (within US) 800-424-9300

CHEMTREC (from outside US) +1 703-527-3887 (call collect)

CHEMTREC (within AU) +(61)-290372994

使い方: 推奨用途及び使用上の制限試験研究用試薬

2危険有害性の要約

純物質または混合物の分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖毒性 区分2 H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



水生環境有害性(慢性毒性) 区分2 H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性

(2ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 STD Aroclor 1221

(1ページの続き)



皮膚腐食性/刺激性 区分2 H315 皮膚刺激

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3 H336 眠気又はめまいのおそれ

- ラベル要素
- ·GHS ラベル要素

本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

- 危険図表 GHS02, GHS07, GHS08, GHS09
- 表示語 危険
- ・危険と定められた成分をラベル表示:

n-hexane

·危険文句

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H315 皮膚刺激

H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

H336 眠気又はめまいのおそれ

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性

·注意文句

P210 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。-禁煙。 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器/機器を使用すること。 P241

粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。 P260

P303+P361+P353 皮膚(または髪)に付着した場合:直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を流水 / シャワーで

洗うこと。

P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。 P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

その他の危険性

プロダクトには有機化合のハロゲン化合物 (AOX)、窒素、重金属化合物およびホルムアルデヒドが含まれていない

- · PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
- · PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ·vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3組成及び成分情報

- 化学的特性:混合物
- ・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物
- ・危険な含有成分:

110-54-3 n-hexane

99.9%

- ◆ 引火性液体 区分2, H225
- ◆ 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 吸引性呼吸器有害性 区分1, H304
- ☆ 水生環境有害性(慢性毒性) 区分2, H411
- 🐧 皮膚腐食性/刺激性 区分2、H315;特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3、H336



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 STD Aroclor 1221

(2ページの続き)

4応急措置

- ・応急手当処置に関する説明
- 吸入した場合 意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する
- ・皮膚に付着した場合 即刻石鹸と水で洗い、よくすすぐ
- 目に入った場合 瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぐ
- 飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する
- ・最も重要な急性及び慢性の症状及び影響追加的な関連情報は得られていません。
- · 何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- ·消火剤
- ・消火剤 CO2、消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- 使ってはならない消火剤 全開状態で放水
- ·本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 追加的な関連情報は得られていません。

6漏出時の措置

- 個人的予防措置、保護具及び応急処置法 防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- 環境関連予防措置:

河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する

下水処理施設、坑道、および地下室への侵入を防ぐ

封じ込め及び浄化のための方法及び材料:

液体吸収材(砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず)で吸収する

13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する

十分な換気を心がける

・他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては7項を参照

人の保護装備の情報に関しては8項を参照

廃棄処分に関しては13項参照

7取扱い及び保管上の注意

·技術的対策

接触回避などの安全取扱い注意事項

- ・安全操作のための予防措置よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
- 火災および爆発防止に関する注意事項:

発火元は遠ざける。禁煙

静電荷を防ぐ措置をほどこす

- 湿融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ·保管:
- **局所排気・全体換気** 涼しい場所に保管する
- · 同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- 保管条件に関するその他の注意事項:

容器は密閉した状態に保つ

(4ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 STD Aroclor 1221

(3ページの続き)

よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する

・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8ばく露防止及び保護措置

- · 設備対策 その他の申し立てなし、7 項参照
- ・管理パラメーター
- 許容濃度(暴露限界値、生物学的暴露指標)

110-54-3 n-hexane

OEL 長期値: 140 mg/m³, 40 ppm

生物学的許容値

110-54-3 n-hexane

OEL-B 3 mg/g Cr

試 料: urine

試料採取時期: End of shift at end of work week 物 質: 2.5-Hexanedione (after acid hydrolysis)

0.3 mg/g Cr 試料: urine

試料採取時期: End of shift at end of work week 物 質: 2.5-Hexanedione (without acid hydrolysis)

- ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとになっている
- 暴露管理
- 保護具
- 衛生対策

食物、飲み物、飼料からは遠ざける 汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ 休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

皮膚が触れないようにする

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

呼吸器の保護具

短時間もしくは負担が小さい場合には呼吸フィルター付装置を、集中的にあるいは長時間触れる場合には、酸素ボンベ付き呼吸保護装備を使用すること

・手の保護具



保護手袋

手袋の材質は物質/材料/調合剤に対して耐性であり、成分を通すことがあってはならない 浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する

· 手袋材

適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。調合する際の物質は複数の成分から生成されるため、手袋材の耐久性は予想できない。このため使用前には必ずチェックしなければならない

・手袋材の浸透時間 正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること

(5ページに続く)

(4ページの続き)



JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 STD Aroclor 1221

眼の保護:



密閉式保護めがね

9物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

·外観

外観(物理的状態

液体 Transparent

色など) · 臭い

特徴的

嗅覚閾値

決まっていない.

·pH-値:

決まっていない。

融点•凝固点

融点/融解範囲:

-95 °C

沸点、初留点及び沸騰範囲

69 °C

·引火点

< 0 °C

燃焼性(固体、ガス)

情報なし

発火温度:

240 °C

分解温度:

決まっていない.

自然発火性:

プロダクトは自然発火しない

蒸気圧

プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物

を形成する可能性はある

燃焼又は爆発範囲の上限・下限

下限:

1.2 Vol %

上限:

7.4 Vol %

·蒸気圧 約 20 °C

160 hPa

·.約20℃

 0.66 g/cm^3

·比重(相対密度)

決まっていない.

蒸気密度

決まっていない。

蒸発速度

決まっていない.

溶解度

水約20°C:

 $0.1 \, \text{g/l}$

· 分配係数 (n-オクタノール/水):

決まっていない。

- 粘性:

力学的:

決まっていない.

運動性:

決まっていない。

(6ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 STD Aroclor 1221

(5ページの続き)

溶剤含有量:

有機溶剤: 99.9 %

・他の情報 追加的な関連情報は得られていません。

10 安定性及び反応性

- ・ 反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ·化学的安定性
- **熱分解/回避すべき条件:** 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険反応の可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・不適合物質: 追加的な関連情報は得られていません。
- **危険な分解生成物:** 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- 毒性学的影響に関する情報
- 急性毒性
- ·初期刺激作用:
- ・皮膚腐食性・刺激性 皮膚と粘膜を刺激
- ・眼に対する重篤な損傷 刺激はない
- 呼吸器感作性又は皮膚感作性 感作作用はない
- ・毒性に関する補足注意事項:

調合に関する E U の最新の一般分類ガイドラインの計算によれば、プロダクトでは以下の危険が見込まれる 刺激的

- 次の種類の潜在的な効果に対する情報
- · CMR-作用 (癌誘発、因子変異、そして進化危険作用)

生殖毒性 区分2

12 環境影響情報

- ·毒性
- ·水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**持続性及び分解性** 追加的な関連情報は得られていません。
- 環境システムにおける作用:
- ・生体内蓄積能 追加的な関連情報は得られていません。
- · 土壌内移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- 残留性 分解性
- ・注: 魚類に対して毒性が高い
- その他のエコロシーに関する注意事項:
- 一般注意事項:

地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない

地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する

水域においては魚やプランクトンにも毒性がある

水生生物にとり毒性が高い

(7ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 STD Aroclor 1221

(6ページの続き)

- ·PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
- · PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- 他の副作用 追加的な関連情報は得られていません。

13 廃棄上の注意

- 廃棄物処理方法
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- 汚染容器及び包装
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送」	トの注	意
	ᆫᄼᄼ	-/5

国連番号

· ADR, IMDG, IATA UN1208

国連出荷正式名

· ADR 1208 HEXANES solution, ENVIRONMENTALLY

HAZARDOUS

· IMDG HEXANES solution, MARINE POLLUTANT

· IATA HEXANES solution

輸送の危険性クラス

 \cdot ADR





· **分類** 3 (F1) 可燃性液体成分

・危険物ラベル

· IMDG





· Class 3 可燃性液体成分

· Label

· IATA



· Class 3 可燃性液体成分

(8ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 STD Aroclor 1221

	(7ページの続
Label	3
容器等級	
ADR, IMDG, IATA	II
海洋汚染物質	このプロダクトには環境に毒性のある成分が含まれている: n hexane
海の汚染物質:	はい シンボル (魚やツリー)
特別マーキング (ADR):	シンボル (魚やツリー)
・ユーザー用特別予防措置	警告: 可燃性液体成分
· ケムラー符号:	33
EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-E,S-D
Stowage Category	E
マルポール条約(MARPOL73/78) 付属書 II Z IBCコードに準じたバルク輸送 輸送/その他の説明:	及び 情報なし
· ADR	
Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
IMDG	
Limited quantities (LQ)	1L
Excepted quantities (EQ)	Code: E2
	Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
UN "模範規制:	UN 1208 HEXANES SOLUTION, 3, II ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

該当純物質	質または混合物に対する安全、衛生及び環境規制・法律	
110-54-3	3 n-hexane	99.
11104-28-2	2 4-CHLOROPHENYL PHENYL ETHER	0.1
既存化学特		12
110-54-3 г		2



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 STD Aroclor 1221

(8ページの続き)

監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

110-54-3 n-hexane

旧第二種監視化学物質

- 優先評価化学物質
- 110-54-3 n-hexane
- 白物質

内容成分はリストアップされていない

- . 既存化学物質安全性点検結果(分解性·蓄積性)
- 110-54-3 n-hexane
- 既存化学物質安全性点検結果(毒性)

内容成分はリストアップされていない

· PRTR Class 1 designated substances PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

110-54-3 n-hexane

392

- PRTR Class 2 designated substances PRTR 制度 第二種指定化学物質
- 11111 则及 另一性旧足心于彻
- 内容成分はリストアップされていない
- · Poisonous and Deleterious Substances Control Act Deleterious Substances 毒物及び劇物取締法 - 劇物

内容成分はリストアップされていない

· Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Poisonous Substances 毒物及び劇物取締法 - 毒物

内容成分はリストアップされていない

· Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Specified Poisonous Substances 毒物及び劇物取締法 - 特定毒物

内容成分はリストアップされていない

- 労働安全衛生法
- ·危険物
- 爆発性の物(施行令別表第1第1号)

内容成分はリストアップされていない

発火性の物(施行令別表第1第2号)

内容成分はリストアップされていない

酸化性の物(施行令別表第1第3号)

内容成分はリストアップされていない

引火性の物(施行令別表第1第4号)

110-54-3 n-hexane

可燃性のガス(施行令別表第1第5号)

内容成分はリストアップされていない

- 特定化学物質等
- 第一類物質

内容成分はリストアップされていない

(10ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 STD Aroclor 1221

(9ページの続き)

第二類物質

内容成分はリストアップされていない

第三類物質

内容成分はリストアップされていない

名称等を通知すべき有害物(別表第9)

110-54-3 n-hexane

520

製造許可物質

内容成分はリストアップされていない

· 鉛中毒予防規則(施行令別表第4)

内容成分はリストアップされていない

四アルキル鉛中毒予防規則(施行令別表第5)

内容成分はリストアップされていない

- 有機溶剤中毒予防規則第(施行令別表第6の2)
- 第一種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

第二種有機溶剤等

110-54-3 n-hexane

第三種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

- 国内規定:
- ・使用上の制約に関する注意事項:

被用者はこの危険成分に暴露されてはならない。ただし、場合に応じて関係当局が例外許可をおろすこともある

- ·水質危険等級: 水有害度 2 (自己査定): 水に有害
- 化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

本製品安全データシートにおいて提供されている情報は、当社の現在の知見に基づくものであり、公表日において正しいと信じております。但し、その正確性及び完全性に関しては、いかなる表示をも行うものではありません。それは、ガイダンスとして意図されているに過ぎず、保証又は品質規格とみなされるべきものではありません。全ての化学物質は未知の危険性を含むおそれがあり、注意して取り扱わなければなりません。特定の危険性については記載されますが、存在する危険性はそれに限定されることを保証することはできません。PerkinElmerHealthSciences,Incは、本製品の取扱又は接触に起因する損害につき責任を負いません。

・データシート作成部門: Environmental, Health and Safety

問い合わ先:

Within the USA: 1-(800)-762-4000 Outside the USA: 1-(203)-712-8488



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

1化学品及び会社情報

- ·製品識別子
- ・化学物質等の名称 Aroclor 1232
- · 製品コード N9331005
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 追加的な関連情報は得られていません。
- 安全データシートの供給元の詳細情報
- ·会社名

PerkinElmer, Inc.

710 Bridgeport Avenue

Shelton, Connecticut 06484 USA

CustomerCareUS@perkinelmer.com

203-925-4600

PerkinElmer, Inc.

2F, Hanamura Bldg., 1-12-6 Hatakaeki

Higashi, Hakata-ku

Fukuoka 812-0013

Japan

81-92-474-231

5F, CTK Bldg., 1-7-17 Kandaizumi-cho, Chiyoda-ku

Tokyo 101-0024

81-3-3866-2647

Japan

- · **住所** 81-92-473-7001
- 緊急通報用電話番号:

CHEMTREC (within US) 800-424-9300

CHEMTREC (from outside US) +1 703-527-3887 (call collect)

CHEMTREC (within AU) +(61)-290372994

使い方: 推奨用途及び使用上の制限試験研究用試薬

2 危 険 有 害 性 の 要 約

純物質または混合物の分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖毒性 区分2 H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



水生環境有害性(慢性毒性) 区分2 H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性

(2ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1232

(1ページの続き)



皮膚腐食性/刺激性 区分2 H315 皮膚刺激

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3 H336 眠気又はめまいのおそれ

- ラベル要素
- ·GHS ラベル要素

本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

- 危険図表 GHS02, GHS07, GHS08, GHS09
- 表示語 危険
- ・危険と定められた成分をラベル表示:

n-hexane

·危険文句

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H315 皮膚刺激

H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

H336 眠気又はめまいのおそれ

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性

·注意文句

P210 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。-禁煙。 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器/機器を使用すること。 P241

粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。 P260

P303+P361+P353 皮膚(または髪)に付着した場合:直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を流水 / シャワーで

洗うこと。

P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。 P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

その他の危険性

プロダクトには有機化合のハロゲン化合物 (AOX)、窒素、重金属化合物およびホルムアルデヒドが含まれていない

- · PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
- · PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ·vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3組成及び成分情報

- 化学的特性:混合物
- ・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物
- ・危険な含有成分:

110-54-3 n-hexane

99.9%

- ◆ 引火性液体 区分2, H225
- ◆ 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 吸引性呼吸器有害性 区分1, H304
- ☆ 水生環境有害性(慢性毒性) 区分2, H411
- 🐧 皮膚腐食性/刺激性 区分2、H315;特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3、H336



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1232

(2ページの続き)

4応急措置

- 応急手当処置に関する説明
- 吸入した場合 意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する
- ・皮膚に付着した場合 即刻石鹸と水で洗い、よくすすぐ
- · 目に入った場合 瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぐ
- 飲み込んた場合 状態が好転しない場合には医師に相談する
- ・**最も重要な急性及び慢性の症状及び影響** 追加的な関連情報は得られていません。
- · 何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- ·消火剤
- ・消火剤 CO2、消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- 使ってはならない消火剤 全開状態で放水
- ·本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 追加的な関連情報は得られていません。

6漏出時の措置

- 個人的予防措置、保護具及び応急処置法 防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- 環境関連予防措置:

河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する

下水処理施設、坑道、および地下室への侵入を防ぐ

封じ込め及び浄化のための方法及び材料:

液体吸収材(砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず)で吸収する

13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する

十分な換気を心がける

・他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては7項を参照

人の保護装備の情報に関しては8項を参照

廃棄処分に関しては13項参照

7取扱い及び保管上の注意

- 技術的対策
- 接触回避などの安全取扱い注意事項
- 安全操作のための予防措置 耐溶剤性の装置を使う
- 火災および爆発防止に関する注意事項:

発火元は遠ざける。禁煙

静電荷を防ぐ措置をほどこす

- 湿融危険性を含めた安全貯蔵条件
- · 保管:
- ·局所排気・全体換気 涼しい場所に保管する
- · 同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- 保管条件に関するその他の注意事項:

容器は密閉した状態に保つ

(4ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1232

(3ページの続き)

よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する

・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8ばく露防止及び保護措置

- · 設備対策 その他の申し立てなし、7 項参照
- ・管理パラメーター
- 許容濃度(暴露限界値、生物学的暴露指標)

110-54-3 n-hexane

OEL 長期値: 140 mg/m³, 40 ppm

生物学的許容値

110-54-3 n-hexane

OEL-B 3 mg/g Cr

試 料: urine

試料採取時期: End of shift at end of work week 物 質: 2.5-Hexanedione (after acid hydrolysis)

0.3 mg/g Cr 試料: urine

試料採取時期: End of shift at end of work week 物 質: 2.5-Hexanedione (without acid hydrolysis)

- 追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとになっている
- 暴露管理
- 保護具
- 衛生対策

食物、飲み物、飼料からは遠ざける 汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ 休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

皮膚が触れないようにする

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

呼吸器の保護具

短時間もしくは負担が小さい場合には呼吸フィルター付装置を、集中的にあるいは長時間触れる場合には、酸素ボンベ付き呼吸保護装備を使用すること

手の保護具



保護手袋

手袋の材質は物質/材料/調合剤に対して耐性であり、成分を通すことがあってはならない 浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する

· 手袋材

適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。調合する際の物質は複数の成分から生成されるため、手袋材の耐久性は予想できない。このため使用前には必ずチェックしなければならない

・手袋材の浸透時間 正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること

(5ページに続く)

(4ページの続き)



JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1232

眼の保護:



密閉式保護めがね

9物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

·外観

外観(物理的状態 色など) 液体 Transparent 特徴的

·臭い ·嗅覚閾値

決まっていない.

·pH-値:

決まっていない。

融点•凝固点

融点/融解範囲:

-95 °C

沸点、初留点及び沸騰範囲

69 °C

·引火点

< 0 °C

燃焼性(固体、ガス)

情報なし

発火温度:

240 °C

分解温度:

決まっていない.

自然発火性:

プロダクトは自然発火しない

蒸気圧

プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物

を形成する可能性はある

燃焼又は爆発範囲の上限・下限

下限: 上限: 1.2 Vol % 7.4 Vol %

·蒸気圧 約 20 °C

160 hPa

45 20 0C

.約20°C

0.66 g/cm³ 決まっていない.

·比重(相対密度)

決まっていない.

·蒸気密度 ·蒸発速度

決まっていない

溶解度

水約20°C:

 $0.1 \, \text{g/l}$

分配係数 (n-オクタノール/水):

決まっていない。

粘性:

力学的:

決まっていない。

運動性:

決まっていない。

(6ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1232

(5ページの続き)

溶剤含有量:

有機溶剤: 99.9 %

・**他の情報** 追加的な関連情報は得られていません。

10 安定性及び反応性

- **反応性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ·化学的安定性
- 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険反応の可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・不適合物質: 追加的な関連情報は得られていません。
- **危険な分解生成物:** 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- 毒性学的影響に関する情報
- 急性毒性
- ·初期刺激作用:
- ・皮膚腐食性・刺激性 皮膚と粘膜を刺激
- 眼に対する重篤な損傷 刺激はない
- 呼吸器感作性又は皮膚感作性 感作作用はない
- ・毒性に関する補足注意事項:

調合に関する E U の最新の一般分類ガイドラインの計算によれば、プロダクトでは以下の危険が見込まれる 刺激的

- 次の種類の潜在的な効果に対する情報
- · CMR-作用 (癌誘発、因子変異、そして進化危険作用)

生殖毒性 区分2

12 環境影響情報

- ·毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**持続性及び分解性** 追加的な関連情報は得られていません。
- 環境システムにおける作用:
- ・生体内蓄積能 追加的な関連情報は得られていません。
- · 土壌内移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- 残留性 分解性
- ・注: 魚類に対して毒性が高い
- その他のエコロシーに関する注意事項:
- 一般注意事項:

地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない

地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する

水域においては魚やプランクトンにも毒性がある

水生生物にとり毒性が高い

(7ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1232

(6ページの続き)

- ·PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
- · PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- 他の副作用 追加的な関連情報は得られていません。

13 廃棄上の注意

- ·廃棄物処理方法
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- 汚染容器及び包装
- 勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送」	トの注	意
	ᆫᄼᄼ	-/5

国連番号

ADR, IMDG, IATA UN1208

国連出荷正式名

· ADR 1208 HEXANES solution, ENVIRONMENTALLY

HAZARDOUS

· IMDG HEXANES solution, MARINE POLLUTANT \cdot IATA

HEXANES solution

輸送の危険性クラス

 \cdot ADR





3 (F1) 可燃性液体成分 ·分類

危険物ラベル

· IMDG





· Class 3 可燃性液体成分

·Label

· IATA



3 可燃性液体成分 · Class

(8ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1232

	(7ページの続
Label	3
容器等級	
ADR, IMDG, IATA	II
海洋汚染物質	このプロダクトには環境に毒性のある成分が含まれている: n
	hexane
海の汚染物質:	はい
	シンボル (魚やツリー)
特別マーキング (ADR):	シンボル (魚やツリー)
ユーザー用特別予防措置	警告: 可燃性液体成分
ケムラー符号:	33
EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-E,S-D
Stowage Category	E
マルポール条約(MARPOL73/78) 付属書 II IBCコードに準じたバルク輸送	及び 情報なし
輸送/その他の説明:	
ADR	
Excepted quantities (EQ)	Code: E2
	Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml
	Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
IMDG	
Limited quantities (LQ)	1L
Excepted quantities (EQ)	Code: E2
	Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml
	Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
UN "模範規制:	Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml UN 1208 HEXANES SOLUTION, 3, I

該当純物質または混合物に対する安全、衛生及び環境規制・法律	
110-54-3 n-hexane	99.9%
11141-16-5 Aroclor 1232	0.1%
· 化審法	
·既存化学物質	
110-54-3 n-hexane	2-6
· 特定化学物質	
内容成分はリストアップされていない	
	(9ページに続

JP



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1232

(8ページの続き)

監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

110-54-3 n-hexane

旧第二種監視化学物質

- 優先評価化学物質
- 110-54-3 n-hexane
- 白物質

内容成分はリストアップされていない

- . 既存化学物質安全性点検結果(分解性·蓄積性)
- 110-54-3 n-hexane
- 既存化学物質安全性点検結果(毒性)

内容成分はリストアップされていない

· PRTR Class 1 designated substances PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

110-54-3 n-hexane

392

- PRTR Class 2 designated substances PRTR 制度 第二種指定化学物質
- 内容成分はリストアップされていない
- · Poisonous and Deleterious Substances Control Act Deleterious Substances 毒物及び劇物取締法 - 劇物

内容成分はリストアップされていない

· Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Poisonous Substances 毒物及び劇物取締法 - 毒物

内容成分はリストアップされていない

· Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Specified Poisonous Substances 毒物及び劇物取締法 - 特定毒物

内容成分はリストアップされていない

- 労働安全衛生法
- 危険物
- 爆発性の物(施行令別表第1第1号)

内容成分はリストアップされていない

発火性の物(施行令別表第1第2号)

内容成分はリストアップされていない

・酸化性の物(施行令別表第1第3号)

内容成分はリストアップされていない

· 引火性の物(施行令別表第1第4号)

110-54-3 n-hexane

可燃性のガス(施行令別表第1第5号)

内容成分はリストアップされていない

- 特定化学物質等
- 第一類物質

内容成分はリストアップされていない

(10ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1232

(9ページの続き)

第二類物質

内容成分はリストアップされていない

第三類物質

内容成分はリストアップされていない

名称等を通知すべき有害物(別表第9)

110-54-3 n-hexane

520

製造許可物質

内容成分はリストアップされていない

· 鉛中毒予防規則(施行令別表第4)

内容成分はリストアップされていない

・四アルキル鉛中毒予防規則(施行令別表第5)

内容成分はリストアップされていない

- 有機溶剤中毒予防規則第(施行令別表第6の2)
- 第一種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

第二種有機溶剤等

110-54-3 n-hexane

第三種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

- 国内規定:
- ・使用上の制約に関する注意事項:

被用者はこの危険成分に暴露されてはならない。ただし、場合に応じて関係当局が例外許可をおろすこともある

- ·水質危険等級: 水有害度 2 (自己査定): 水に有害
- · 化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

本製品安全データシートにおいて提供されている情報は、当社の現在の知見に基づくものであり、公表日において正しいと信じております。但し、その正確性及び完全性に関しては、いかなる表示をも行うものではありません。それは、ガイダンスとして意図されているに過ぎず、保証又は品質規格とみなされるべきものではありません。全ての化学物質は未知の危険性を含むおそれがあり、注意して取り扱わなければなりません。特定の危険性については記載されますが、存在する危険性はそれに限定されることを保証することはできません。Perkin Elmer Health Sciences,Incは、本製品の取扱又は接触に起因する損害につき責任を負いません。

· データシート作成部門: Environmental, Health and Safety

問い合わ先:

Within the USA: 1-(800)-762-4000 Outside the USA: 1-(203)-712-8488



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

1化学品及び会社情報

- ·製品識別子
- ・化学物質等の名称 Aroclor 1242
- · 製品コード N9331006
- · 該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 追加的な関連情報は得られていません。
- 安全データシートの供給元の詳細情報
- ·会社名

PerkinElmer, Inc.

710 Bridgeport Avenue

Shelton, Connecticut 06484 USA

CustomerCareUS@perkinelmer.com

203-925-4600

PerkinElmer, Inc.

2F, Hanamura Bldg., 1-12-6 Hatakaeki

Higashi, Hakata-ku

Fukuoka 812-0013

Japan

81-92-474-231

5F, CTK Bldg., 1-7-17 Kandaizumi-cho, Chiyoda-ku

Tokyo 101-0024

81-3-3866-2647

Japan

- · **住所** 81-92-473-7001
- 緊急通報用電話番号:

CHEMTREC (within US) 800-424-9300

CHEMTREC (from outside US) +1 703-527-3887 (call collect)

CHEMTREC (within AU) +(61)-290372994

使い方: 推奨用途及び使用上の制限試験研究用試薬

2 危 険 有 害 性 の 要 約

純物質または混合物の分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖毒性 区分2 H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



水生環境有害性(慢性毒性) 区分2 H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性

(2ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1242

(1ページの続き)



皮膚腐食性/刺激性 区分2 H315 皮膚刺激

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3 H336 眠気又はめまいのおそれ

- ラベル要素
- ·GHS ラベル要素

本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

- 危険図表 GHS02, GHS07, GHS08, GHS09
- 表示語 危険
- ・危険と定められた成分をラベル表示:

n-hexane

·危険文句

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H315 皮膚刺激

H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

H336 眠気又はめまいのおそれ

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性

·注意文句

P210 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。-禁煙。 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器/機器を使用すること。 P241

粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。 P260

P303+P361+P353 皮膚(または髪)に付着した場合:直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を流水 / シャワーで

洗うこと。

P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。 P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

その他の危険性

プロダクトには有機化合のハロゲン化合物 (AOX)、窒素、重金属化合物およびホルムアルデヒドが含まれていない

- · PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
- · PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ·vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3組成及び成分情報

- 化学的特性:混合物
- ・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物
- ・危険な含有成分:

110-54-3 n-hexane

99.9%

- ◆ 引火性液体 区分2, H225
- ◆ 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 吸引性呼吸器有害性 区分1, H304
- ☆ 水生環境有害性(慢性毒性) 区分2, H411
- 🐧 皮膚腐食性/刺激性 区分2、H315;特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3、H336



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1242

(2ページの続き)

4応急措置

- ・応急手当処置に関する説明
- 吸入した場合 意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する
- ・皮膚に付着した場合 即刻石鹸と水で洗い、よくすすぐ
- · 目に入った場合 瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぐ
- 飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する
- ・**最も重要な急性及び慢性の症状及び影響** 追加的な関連情報は得られていません。
- · 何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- ·消火剤
- ・消火剤 CO2、消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- 使ってはならない消火剤 全開状態で放水
- ·本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 追加的な関連情報は得られていません。

6漏出時の措置

- 個人的予防措置、保護具及び応急処置法 防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- 環境関連予防措置:

河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する

下水処理施設、坑道、および地下室への侵入を防ぐ

封じ込め及び浄化のための方法及び材料:

液体吸収材(砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず)で吸収する

13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する

十分な換気を心がける

・他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては7項を参照

人の保護装備の情報に関しては8項を参照

廃棄処分に関しては13項参照

7取扱い及び保管上の注意

- ·技術的対策
- 接触回避などの安全取扱い注意事項
- 安全操作のための予防措置 耐溶剤性の装置を使う
- 火災および爆発防止に関する注意事項:

発火元は遠ざける。禁煙

静電荷を防ぐ措置をほどこす

- 湿融危険性を含めた安全貯蔵条件
- · 保管:
- ·局所排気・全体換気 涼しい場所に保管する
- · 同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- 保管条件に関するその他の注意事項:

容器は密閉した状態に保つ

(4ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1242

(3ページの続き)

よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する

・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8ばく露防止及び保護措置

- · 設備対策 その他の申し立てなし、7 項参照
- ・管理パラメーター
- 許容濃度(暴露限界值、生物学的暴露指標)

110-54-3 n-hexane

OEL 長期値: 140 mg/m³, 40 ppm

生物学的許容値

110-54-3 n-hexane

OEL-B 3 mg/g Cr

試料: urine

試料採取時期: End of shift at end of work week 物 質: 2.5-Hexanedione (after acid hydrolysis)

0.3 mg/g Cr 試料: urine

試料採取時期: End of shift at end of work week 物 質: 2.5-Hexanedione (without acid hydrolysis)

- ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとになっている
- 暴露管理
- 保護具
- 衛生対策

食物、飲み物、飼料からは遠ざける 汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ 休憩の前、作業終了後には手を洗う 防護服は別に保管する

皮膚が触れないようにする

及屑が触れるいようにする

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

呼吸器の保護具

短時間もしくは負担が小さい場合には呼吸フィルター付装置を、集中的にあるいは長時間触れる場合には、酸素ボンベ付き呼吸保護装備を使用すること

手の保護具



保護手袋

手袋の材質は物質/材料/調合剤に対して耐性であり、成分を通すことがあってはならない 浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する

· 手袋材

適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。調合する際の物質は複数の成分から生成されるため、手袋材の耐久性は予想できない。このため使用前には必ずチェックしなければならない

・手袋材の浸透時間 正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること

(5ページに続く)

(4ページの続き)



JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1242

眼の保護:



密閉式保護めがね

9物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

·外観

外観(物理的状態液体色など)Transparent

· **臭い** 特徴的 · **嗅覚閾値** 決まっていない.

· pH-**値:** 決まっていない.

融点•凝固点

融点/融解範囲: -95 °C 沸点、初留点及び沸騰範囲 69 °C

· 引火点 < 0 °C · 燃焼性(固体、ガス) 情報なし

·**発火温度:** 240 °C

· **分解温度:** 決まっていない.

・自然発火性: プロダクトは自然発火しない

・ **蒸気圧** プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物

を形成する可能性はある

燃焼又は爆発範囲の上限・下限

下限: 1.2 Vol % 上限: 7.4 Vol %

· 蒸気圧 約 20 °C 160 hPa

∴約20°C
 ・比重(相対密度)
 ・蒸気密度
 ・蒸発速度
 り.66 g/cm³
 決まっていない。
 決まっていない。
 決まっていない。

溶解度

水約20°C: 0.1 g/l

· 分配係数 (n-オクタノール/水): 決まっていない.

- 粘性:

力学的: 決まっていない. **運動性:** 決まっていない.

(6ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1242

(5ページの続き)

溶剤含有量:

有機溶剤: 99.9 %

・他の情報 追加的な関連情報は得られていません。

10 安定性及び反応性

- **反応性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ·化学的安定性
- 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- · 危険反応の可能性 危険な反応は起きていない
- 避けるべき条件追加的な関連情報は得られていません。
- ・不適合物質: 追加的な関連情報は得られていません。
- **危険な分解生成物:** 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- 毒性学的影響に関する情報
- 急性毒性
- ·初期刺激作用:
- ・皮膚腐食性・刺激性 皮膚と粘膜を刺激
- 眼に対する重篤な損傷 刺激はない
- 呼吸器感作性又は皮膚感作性 感作作用はない
- ・毒性に関する補足注意事項:

調合に関する E U の最新の一般分類ガイドラインの計算によれば、プロダクトでは以下の危険が見込まれる 刺激的

- 次の種類の潜在的な効果に対する情報
- · CMR-作用 (癌誘発、因子変異、そして進化危険作用)

生殖毒性 区分2

12 環境影響情報

- ·毒性
- ·水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- **持続性及び分解性** 追加的な関連情報は得られていません。
- 環境システムにおける作用:
- ・生体内蓄積能 追加的な関連情報は得られていません。
- · 土壌内移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- 残留性 分解性
- ・注: 魚類に対して毒性が高い
- その他のエコロシーに関する注意事項:
- 一般注意事項:

地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない

地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する

水域においては魚やプランクトンにも毒性がある

水生生物にとり毒性が高い

(7ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1242

(6ページの続き)

- ·PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
- · PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- 他の副作用 追加的な関連情報は得られていません。

13 廃棄上の注意

- ·廃棄物処理方法
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- 汚染容器及び包装
- 勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14	輸送」	上の注	E意

	玉	連番号
•	玉	埋番号

· ADR, IMDG, IATA UN1208

国連出荷正式名

· ADR 1208 HEXANES, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS · IMDG

HEXANES, MARINE POLLUTANT

3 (F1) 可燃性液体成分

· IATA HEXANES

- 輸送の危険性クラス
- · ADR





·分類

危険物ラベル

· IMDG





3 可燃性液体成分 · Class ·Label

 \cdot IATA



· Class 3 可燃性液体成分

3

·Label

(8ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1242

	(7ページの約
容器等級	
ADR, IMDG, IATA	II
海洋汚染物質	このプロダクトには環境に毒性のある成分が含まれている: r
	hexane
海の汚染物質:	はい
	シンボル (魚やツリー)
特別マーキング (ADR):	シンボル (魚やツリー)
ユーザー用特別予防措置	警告: 可燃性液体成分
ユーリー内特別での指揮 ケムラー符号:	言古· 可然住政体队力 33
	55 F-E,S-D
EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: Stowage Category	г- г ,3- <i>D</i> Е
Stowage Category	<u> </u>
マルポール条約(MARPOL73/78) 付属書 II	及 び
IBCコードに準じたバルク輸送	情報なし
輸送/その他の説明:	
ADR	
Excepted quantities (EQ)	Code: E2
	Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml
	Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
THE C	1 11 1 0 0
INALINA '	
	11
Limited quantities (LQ)	1L Codo: E2
IMDG Limited quantities (LQ) Excepted quantities (EQ)	Code: E2
Limited quantities (LQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml
Limited quantities (LQ)	Code: E2
Limited quantities (LQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml

15 適用法令
. 該坐結物質キたけ混合物に対

·該当純	該当純物質または混合物に対する安全、衛生及び環境規制・法律					
110-:	74-3 n-hexane	99.9%				
	 ○ 引火性液体 区分2, H225 ○ 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 吸引性呼吸器有害性 区分1, H304 ○ 水生環境有害性(慢性毒性) 区分2, H411 ○ 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3, H336 					
53469-2	21-9 ポリ塩化ビフェニル	0.1%				
化審法	化審法					
既存化学物質						
110-54-	3 n-hexane	2-6				

特定化学物質

内容成分はリストアップされていない

(9ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1242

(8ページの続き)

· 監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

110-54-3 n-hexane

旧第二種監視化学物質

優先評価化学物質

110-54-3 n-hexane

白物質

内容成分はリストアップされていない

. 既存化学物質安全性点検結果(分解性·蓄積性)

110-54-3 n-hexane

既存化学物質安全性点検結果(毒性)

内容成分はリストアップされていない

PRTR Class 1 designated substances

PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

110-54-3 n-hexane

392

PRTR Class 2 designated substances PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

内容成分はリストアップされていない

· Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Deleterious Substances

毒物及び劇物取締法 - 劇物

内容成分はリストアップされていない

Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Poisonous Substances 毒物及び劇物取締法 - 毒物

内容成分はリストアップされていない

· Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Specified Poisonous Substances 毒物及び劇物取締法 - 特定毒物

内容成分はリストアップされていない

- 労働安全衛生法
- 危険物

爆発性の物(施行令別表第1第1号)

内容成分はリストアップされていない

・発火性の物(施行令別表第1第2号)

内容成分はリストアップされていない

・酸化性の物(施行令別表第1第3号)

内容成分はリストアップされていない

· 引火性の物(施行令別表第1第4号)

110-54-3 n-hexane

可燃性のガス(施行令別表第1第5号)

内容成分はリストアップされていない

特定化学物質等

第一類物質

53469-21-9 ポリ塩化ビフェニル

(10ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1242

(9ページの続き)

第二類物質

内容成分はリストアップされていない

第三類物質

内容成分はリストアップされていない

名称等を通知すべき有害物(別表第9)

110-54-3 n-hexane

520

製造許可物質

53469-21-9 ポリ塩化ビフェニル

· 鉛中毒予防規則(施行令別表第4)

内容成分はリストアップされていない

四アルキル鉛中毒予防規則(施行令別表第5)

内容成分はリストアップされていない

有機溶剤中毒予防規則第(施行令別表第6の2)

第一種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

第二種有機溶剤等

110-54-3 n-hexane

第三種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

- 国内規定:
- 使用上の制約に関する注意事項:

被用者はこの危険成分に暴露されてはならない。ただし、場合に応じて関係当局が例外許可をおろすこともある

- ·水質危険等級: 水有害度 2 (自己査定): 水に有害
- · 化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

本製品安全データシートにおいて提供されている情報は、当社の現在の知見に基づくものであり、公表日において正しいと信じております。但し、その正確性及び完全性に関しては、いかなる表示をも行うものではありません。それは、ガイダンスとして意図されているに過ぎず、保証又は品質規格とみなされるべきものではありません。全ての化学物質は未知の危険性を含むおそれがあり、注意して取り扱わなければなりません。特定の危険性については記載されますが、存在する危険性はそれに限定されることを保証することはできません。Perkin Elmer Health Sciences,Incは、本製品の取扱又は接触に起因する損害につき責任を負いません。

· データシート作成部門: Environmental, Health and Safety

問い合わ先:

Within the USA: 1-(800)-762-4000 Outside the USA: 1-(203)-712-8488



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

1化学品及び会社情報

- ·製品識別子
- · 化学物質等の名称 Aroclor 1248
- · 製品コード N9331007
- · 該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 追加的な関連情報は得られていません。
- 安全データシートの供給元の詳細情報
- 会社名

PerkinElmer, Inc.

710 Bridgeport Avenue

Shelton, Connecticut 06484 USA

CustomerCareUS@perkinelmer.com

203-925-4600

PerkinElmer, Inc.

2F, Hanamura Bldg., 1-12-6 Hatakaeki

Higashi, Hakata-ku

Fukuoka 812-0013

Japan

81-92-474-231

5F, CTK Bldg., 1-7-17 Kandaizumi-cho, Chiyoda-ku

Tokyo 101-0024

81-3-3866-2647

Japan

- · **住所** 81-92-473-7001
- 緊急通報用電話番号:

CHEMTREC (within US) 800-424-9300

CHEMTREC (from outside US) +1 703-527-3887 (call collect)

CHEMTREC (within AU) +(61)-290372994

使い方: 推奨用途及び使用上の制限試験研究用試薬

2 危 険 有 害 性 の 要 約

純物質または混合物の分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖毒性 区分2 H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



水生環境有害性(慢性毒性) 区分2 H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性

(2ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1248

(1ページの続き)



皮膚腐食性/刺激性 区分2 H315 皮膚刺激

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3 H336 眠気又はめまいのおそれ

- ラベル要素
- ·GHS ラベル要素

本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

- 危険図表 GHS02, GHS07, GHS08, GHS09
- 表示語 危険
- ・危険と定められた成分をラベル表示:

n-hexane

·危険文句

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H315 皮膚刺激

H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

H336 眠気又はめまいのおそれ

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性

·注意文句

P210 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。-禁煙。 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器/機器を使用すること。 P241

粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。 P260

P303+P361+P353 皮膚(または髪)に付着した場合:直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を流水 / シャワーで

洗うこと。

P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。 P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

その他の危険性

プロダクトには有機化合のハロゲン化合物 (AOX)、窒素、重金属化合物およびホルムアルデヒドが含まれていない

- · PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
- · PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ·vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3組成及び成分情報

- 化学的特性:混合物
- ・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物
- ・危険な含有成分:

110-54-3 n-hexane

99.9%

- ◆ 引火性液体 区分2, H225
- ◆ 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 吸引性呼吸器有害性 区分1, H304
- ☆ 水生環境有害性(慢性毒性) 区分2, H411
- 🐧 皮膚腐食性/刺激性 区分2、H315;特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3、H336



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1248

(2ページの続き)

4 応<u>急措置</u>

- ・応急手当処置に関する説明
- 吸入した場合 意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する
- ・皮膚に付着した場合 即刻石鹸と水で洗い、よくすすぐ
- · 目に入った場合 瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぐ
- 飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する
- ・**最も重要な急性及び慢性の症状及び影響** 追加的な関連情報は得られていません。
- · 何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- ·消火剤
- ・消火剤 CO2、消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- 使ってはならない消火剤 全開状態で放水
- ·本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 追加的な関連情報は得られていません。

6漏出時の措置

- 個人的予防措置、保護具及び応急処置法 防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- 環境関連予防措置:

河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する

下水処理施設、坑道、および地下室への侵入を防ぐ

封じ込め及び浄化のための方法及び材料:

液体吸収材(砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず)で吸収する

13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する

十分な換気を心がける

・他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては7項を参照

人の保護装備の情報に関しては8項を参照

廃棄処分に関しては13項参照

7取扱い及び保管上の注意

- ·技術的対策
- 接触回避などの安全取扱い注意事項
- 安全操作のための予防措置 耐溶剤性の装置を使う
- 火災および爆発防止に関する注意事項:

発火元は遠ざける。禁煙

静電荷を防ぐ措置をほどこす

- 混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- · 保管:
- **・局所排気・全体換気** 涼しい場所に保管する
- · 同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- 保管条件に関するその他の注意事項:

容器は密閉した状態に保つ

(4ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1248

(3ページの続き)

よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する

· 特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8ばく露防止及び保護措置

- · 設備対策 その他の申し立てなし、7 項参照
- ・管理パラメーター
- 許容濃度(暴露限界値、生物学的暴露指標)

110-54-3 n-hexane

OEL 長期値: 140 mg/m³, 40 ppm

·生物学的許容值

110-54-3 n-hexane

OEL-B 3 mg/g Cr

試 料: urine

試料採取時期: End of shift at end of work week 物 質: 2.5-Hexanedione (after acid hydrolysis)

0.3 mg/g Cr 試料: urine

試料採取時期: End of shift at end of work week 物 質: 2.5-Hexanedione (without acid hydrolysis)

- ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとになっている
- ·暴露管理
- ·保護具
- 衛生対策

食物、飲み物、飼料からは遠ざける 汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

皮膚が触れないようにする

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

呼吸器の保護具

短時間もしくは負担が小さい場合には呼吸フィルター付装置を、集中的にあるいは長時間触れる場合には、酸素ボンベ 付き呼吸保護装備を使用すること

手の保護具



保護手袋

手袋の材質は物質/材料/調合剤に対して耐性であり、成分を通すことがあってはならない 浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する

適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。調合する際の物質は複数 の成分から生成されるため、手袋材の耐久性は予想できない。このため使用前には必ずチェックしなければならない

・手袋材の浸透時間 正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること

(5ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1248

眼の保護:

(4ページの続き)



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

·外観

外観(物理的状態 色など) 液体 Transparent 特徴的

·臭い ·嗅覚閾値

決まっていない.

·pH-値:

決まっていない.

融点•凝固点

融点/融解範囲:

-95 °C

沸点、初留点及び沸騰範囲

69 °C

·引火点

< 0 °C

燃焼性(固体、ガス)

情報なし

発火温度:

240 °C

分解温度:

決まっていない.

自然発火性:

プロダクトは自然発火しない

蒸気圧

プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物

を形成する可能性はある

燃焼又は爆発範囲の上限・下限

下限: 上限: 1.2 Vol % 7.4 Vol %

·蒸気圧約 20 °C

160 hPa

**

0.66 g/cm³

·.約 20°C ·比重(相対密度)

決まっていない.

蒸気密度

決まっていない

蒸発速度

決まっていない。

溶解度

水約20°C:

 $0.1 \, \text{g/l}$

分配係数 (n-オクタノール/水):

決まっていない。

粘性:

力学的:

決まっていない.

運動性:

決まっていない。

(6ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1248

(5ページの続き)

溶剤含有量:

有機溶剤: 99.9 %

・他の情報 追加的な関連情報は得られていません。

10 安定性及び反応性

- **反応性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ·化学的安定性
- 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険反応の可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・不適合物質: 追加的な関連情報は得られていません。
- **危険な分解生成物:** 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- 毒性学的影響に関する情報
- 急性毒性
- ·初期刺激作用:
- ・皮膚腐食性・刺激性 皮膚と粘膜を刺激
- 眼に対する重篤な損傷 刺激はない
- 呼吸器感作性又は皮膚感作性 感作作用はない
- ・毒性に関する補足注意事項:

調合に関する E U の最新の一般分類ガイドラインの計算によれば、プロダクトでは以下の危険が見込まれる 刺激的

- 次の種類の潜在的な効果に対する情報
- · CMR-作用 (癌誘発、因子変異、そして進化危険作用)

生殖毒性 区分2

12 環境影響情報

- ·毒性
- ·水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- **持続性及び分解性** 追加的な関連情報は得られていません。
- 環境システムにおける作用:
- ・生体内蓄積能 追加的な関連情報は得られていません。
- · 土壌内移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- 残留性 分解性
- ・注: 魚類に対して毒性が高い
- その他のエコロシーに関する注意事項:
- 一般注意事項:

地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない

地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する

水域においては魚やプランクトンにも毒性がある

水生生物にとり毒性が高い

(7ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1248

(6ページの続き)

- ·PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
- · PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- 他の副作用 追加的な関連情報は得られていません。

13 廃棄上の注意

- 廃棄物処理方法
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- 汚染容器及び包装
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

1 4	輸送.	$ \Delta$	N
			-

上出理番号		玉	連番号
-------	--	---	-----

· ADR, IMDG, IATA UN1208

国連出荷正式名

· ADR 1208 HEXANES solution, ENVIRONMENTALLY

HAZARDOUS

· IMDG HEXANES solution, MARINE POLLUTANT

HEXANES solution

輸送の危険性クラス

 \cdot ADR

 \cdot IATA





· **分類** 3 (F1) 可燃性液体成分

・危険物ラベル

· IMDG





· Class 3 可燃性液体成分

· Label

· IATA



· Class 3 可燃性液体成分

(8ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1248

	(7ページの約
Label	3
容器等級	
ADR, IMDG, IATA	П
海洋汚染物質	このプロダクトには環境に毒性のある成分が含まれている: r
	hexane
海の汚染物質:	はい
	シンボル (魚やツリー)
特別マーキング (ADR):	シンボル (魚やツリー)
ユーザー用特別予防措置	警告: 可燃性液体成分
ケムラー符号:	33
EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-E,S-D
Stowage Category	E
マルポール条約(MARPOL73/78) 付属書 II : IBCコードに準じたバルク輸送	及び 情報なし
輸送/その他の説明:	
ADR	
Excepted quantities (EQ)	Code: E2
	Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml
	Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
IMDG	
Limited quantities (LQ)	1L
Excepted quantities (EQ)	Code: E2
• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml
	Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
UN "模範規制:	UN 1208 HEXANES SOLUTION, 3, I

・該当純物質または混合物に対する安全、衛生及び環境規制・法律	
110-54-3 n-hexane	99.9%
12672-29-6 AROCLOR 1248	0.1%
· 化審法	
·既存化学物質	
110-54-3 n-hexane	2-0
· 特定化学物質	
内容成分はリストアップされていない	
	(9ページに続



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1248

(8ページの続き)

監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

110-54-3 n-hexane

旧第二種監視化学物質

- 優先評価化学物質
- 110-54-3 n-hexane
- 白物質

内容成分はリストアップされていない

- . 既存化学物質安全性点検結果(分解性·蓄積性)
- 110-54-3 n-hexane
- 既存化学物質安全性点検結果(毒性)

内容成分はリストアップされていない

· PRTR Class 1 designated substances PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

110-54-3 n-hexane

392

- PRTR Class 2 designated substances PRTR 制度 第二種指定化学物質
- 内容成分はリストアップされていない
- · Poisonous and Deleterious Substances Control Act Deleterious Substances 毒物及び劇物取締法 - 劇物

内容成分はリストアップされていない

· Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Poisonous Substances 毒物及び劇物取締法 - 毒物

内容成分はリストアップされていない

- · Poisonous and Deleterious Substances Control Act Specified Poisonous Substances 毒物及び劇物取締法 - 特定毒物
- 内容成分はリストアップされていない
- 労働安全衛生法
- 危険物
- 爆発性の物(施行令別表第1第1号)

内容成分はリストアップされていない

発火性の物(施行令別表第1第2号)

内容成分はリストアップされていない

・酸化性の物(施行令別表第1第3号)

内容成分はリストアップされていない

· 引火性の物(施行令別表第1第4号)

110-54-3 n-hexane

可燃性のガス(施行令別表第1第5号)

内容成分はリストアップされていない

- 特定化学物質等
- 第一類物質

内容成分はリストアップされていない

(10ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1248

(9ページの続き)

第二類物質

内容成分はリストアップされていない

第三類物質

内容成分はリストアップされていない

名称等を通知すべき有害物(別表第9)

110-54-3 n-hexane

520

製造許可物質

内容成分はリストアップされていない

· 鉛中毒予防規則(施行令別表第4)

内容成分はリストアップされていない

・四アルキル鉛中毒予防規則(施行令別表第5)

内容成分はリストアップされていない

- 有機溶剤中毒予防規則第(施行令別表第6の2)
- 第一種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

第二種有機溶剤等

110-54-3 n-hexane

第三種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

- 国内規定:
- ・使用上の制約に関する注意事項:

被用者はこの危険成分に暴露されてはならない。ただし、場合に応じて関係当局が例外許可をおろすこともある

- ·水質危険等級: 水有害度 2 (自己査定): 水に有害
- · 化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

本製品安全データシートにおいて提供されている情報は、当社の現在の知見に基づくものであり、公表日において正しいと信じております。但し、その正確性及び完全性に関しては、いかなる表示をも行うものではありません。それは、ガイダンスとして意図されているに過ぎず、保証又は品質規格とみなされるべきものではありません。全ての化学物質は未知の危険性を含むおそれがあり、注意して取り扱わなければなりません。特定の危険性については記載されますが、存在する危険性はそれに限定されることを保証することはできません。PerkinElmerHealthSciences,Incは、本製品の取扱又は接触に起因する損害につき責任を負いません。

· データシート作成部門: Environmental, Health and Safety

問い合わ先:

Within the USA: 1-(800)-762-4000 Outside the USA: 1-(203)-712-8488



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

1化学品及び会社情報

- ·製品識別子
- ・化学物質等の名称 Aroclor 1254
- · 製品コード N9331008
- · 該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 追加的な関連情報は得られていません。
- 安全データシートの供給元の詳細情報
- ·会社名

PerkinElmer, Inc.

710 Bridgeport Avenue

Shelton, Connecticut 06484 USA

CustomerCareUS@perkinelmer.com

203-925-4600

PerkinElmer, Inc.

2F, Hanamura Bldg., 1-12-6 Hatakaeki

Higashi, Hakata-ku

Fukuoka 812-0013

Japan

81-92-474-231

5F, CTK Bldg., 1-7-17 Kandaizumi-cho, Chiyoda-ku

Tokyo 101-0024

81-3-3866-2647

Japan

- · **住所** 81-92-473-7001
- 緊急通報用電話番号:

CHEMTREC (within US) 800-424-9300

CHEMTREC (from outside US) +1 703-527-3887 (call collect)

CHEMTREC (within AU) +(61)-290372994

使い方: 推奨用途及び使用上の制限試験研究用試薬

2 危 険 有 害 性 の 要 約

純物質または混合物の分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖毒性 区分2 H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



水生環境有害性(慢性毒性) 区分2 H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性

(2ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1254

(1ページの続き)



皮膚腐食性/刺激性 区分2 H315 皮膚刺激

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3 H336 眠気又はめまいのおそれ

- ラベル要素
- ·GHS ラベル要素

本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

- 危険図表 GHS02, GHS07, GHS08, GHS09
- 表示語 危険
- ・危険と定められた成分をラベル表示:

n-hexane

·危険文句

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H315 皮膚刺激

H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

H336 眠気又はめまいのおそれ

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性

·注意文句

P210 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。-禁煙。 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器/機器を使用すること。 P241

粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。 P260

P303+P361+P353 皮膚(または髪)に付着した場合:直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を流水 / シャワーで

洗うこと。

P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。 P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

その他の危険性

プロダクトには有機化合のハロゲン化合物 (AOX)、窒素、重金属化合物およびホルムアルデヒドが含まれていない

- · PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
- · PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ·vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3組成及び成分情報

- 化学的特性:混合物
- ・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物
- ・危険な含有成分:

110-54-3 n-hexane

99.9%

- ◆ 引火性液体 区分2, H225
- ◆ 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 吸引性呼吸器有害性 区分1, H304
- ☆ 水生環境有害性(慢性毒性) 区分2, H411
- 🐧 皮膚腐食性/刺激性 区分2、H315;特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3、H336



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1254

(2ページの続き)

4応急措置

- ・応急手当処置に関する説明
- 吸入した場合 意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する
- ・皮膚に付着した場合 即刻石鹸と水で洗い、よくすすぐ
- · 目に入った場合 瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぐ
- 飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する
- ・**最も重要な急性及び慢性の症状及び影響** 追加的な関連情報は得られていません。
- · 何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- ·消火剤
- ・消火剤 CO2、消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- 使ってはならない消火剤 全開状態で放水
- ・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 追加的な関連情報は得られていません。

6漏出時の措置

- 個人的予防措置、保護具及び応急処置法 防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- 環境関連予防措置:

河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する

下水処理施設、坑道、および地下室への侵入を防ぐ

封じ込め及び浄化のための方法及び材料:

液体吸収材(砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず)で吸収する

13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する

十分な換気を心がける

・他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては7項を参照

人の保護装備の情報に関しては8項を参照

廃棄処分に関しては13項参照

7取扱い及び保管上の注意

- ·技術的対策
- 接触回避などの安全取扱い注意事項
- 安全操作のための予防措置 耐溶剤性の装置を使う
- 火災および爆発防止に関する注意事項:

発火元は遠ざける。禁煙

静電荷を防ぐ措置をほどこす

- 湿融危険性を含めた安全貯蔵条件
- · 保管:
- ·局所排気・全体換気 涼しい場所に保管する
- · 同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- 保管条件に関するその他の注意事項:

容器は密閉した状態に保つ

(4ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1254

(3ページの続き)

よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する

· 特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8ばく露防止及び保護措置

- · 設備対策 その他の申し立てなし、7 項参照
- ・管理パラメーター
- 許容濃度(暴露限界値、生物学的暴露指標)

110-54-3 n-hexane

OEL 長期値: 140 mg/m³, 40 ppm

·生物学的許容值

110-54-3 n-hexane

OEL-B 3 mg/g Cr

試 料: urine

試料採取時期: End of shift at end of work week

物 質: 2.5-Hexanedione (after acid hydrolysis)

0.3 mg/g Cr 試料: urine

試料採取時期: End of shift at end of work week 物 質: 2.5-Hexanedione (without acid hydrolysis)

- ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとになっている
- ·暴露管理
- ·保護具
- 衛生対策

食物、飲み物、飼料からは遠ざける 汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

皮膚が触れないようにする

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

呼吸器の保護具

短時間もしくは負担が小さい場合には呼吸フィルター付装置を、集中的にあるいは長時間触れる場合には、酸素ボンベ 付き呼吸保護装備を使用すること

手の保護具



保護手袋

手袋の材質は物質/材料/調合剤に対して耐性であり、成分を通すことがあってはならない 浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する

適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。調合する際の物質は複数 の成分から生成されるため、手袋材の耐久性は予想できない。このため使用前には必ずチェックしなければならない

・手袋材の浸透時間 正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること

(5ページに続く)

(4ページの続き)



JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1254

・眼の保護:



密閉式保護めがね

9物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

·外観

外観(物理的状態 液体 色など) Transparent

特徴的 · 臭い 嗅覚閾値 決まっていない.

決まっていない. ·pH-値:

融点•凝固点

融点/融解範囲: -95 °C 沸点、初留点及び沸騰範囲 69 °C

引火点 < 0 °C 燃焼性(固体、ガス) 情報なし

発火温度: 240 °C

分解温度: 決まっていない.

自然発火性: プロダクトは自然発火しない

プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物 蒸気圧

を形成する可能性はある

燃焼又は爆発範囲の上限・下限

下限: 1.2 Vol % 上限: 7.4 Vol %

·蒸気圧 約 20 °C 160 hPa

·.約20°C 0.66 g/cm³ 比重(相対密度) 決まっていない. 蒸気密度 決まっていない. 蒸発速度 決まっていない.

溶解度

水約20°C: $0.1 \, \text{g/l}$

分配係数 (n-オクタノール/水): 決まっていない.

粘性:

力学的: 決まっていない. 運動性: 決まっていない.

(6ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1254

(5ページの続き)

溶剤含有量:

有機溶剤: 99.9 %

・他の情報 追加的な関連情報は得られていません。

10 安定性及び反応性

- **反応性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ·化学的安定性
- 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険反応の可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・不適合物質: 追加的な関連情報は得られていません。
- **危険な分解生成物:** 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- 毒性学的影響に関する情報
- 急性毒性
- ·初期刺激作用:
- ・皮膚腐食性・刺激性 皮膚と粘膜を刺激
- 眼に対する重篤な損傷 刺激はない
- 呼吸器感作性又は皮膚感作性 感作作用はない
- ・毒性に関する補足注意事項:

調合に関する E U の最新の一般分類ガイドラインの計算によれば、プロダクトでは以下の危険が見込まれる 刺激的

- 次の種類の潜在的な効果に対する情報
- · CMR-作用 (癌誘発、因子変異、そして進化危険作用)

生殖毒性 区分2

12 環境影響情報

- 毒性
- 水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- **持続性及び分解性** 追加的な関連情報は得られていません。
- 環境システムにおける作用:
- ・生体内蓄積能 追加的な関連情報は得られていません。
- · 土壌内移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- 残留性 分解性
- ・注: 魚類に対して毒性が高い
- その他のエコロシーに関する注意事項:
- 一般注意事項:

地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない

地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する

水域においては魚やプランクトンにも毒性がある

水生生物にとり毒性が高い

(7ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1254

(6ページの続き)

- ·PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
- · PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ·vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- 他の副作用 追加的な関連情報は得られていません。

13 廃棄上の注意

- 廃棄物処理方法
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- 汚染容器及び包装
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

1 4	輸送.	$ \sim$	No. 22
			~ -

. [国連	[番号
-----	----	-----

· ADR, IMDG, IATA UN1208

国連出荷正式名

· **ADR** 1208 HEXANES, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

HEXANES, MARINE POLLUTANT

· IATA HEXANES

- 輸送の危険性クラス
- · ADR

· IMDG





· 分類 · 危険物ラベル 3 (F1) 可燃性液体成分

3

· IMDG





· Class · Label 3 可燃性液体成分

3

· IATA



· Class

3 可燃性液体成分

·Label

3

(8ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1254

	(7ページの約
· 容器等級	
ADR, IMDG, IATA	II
· 海洋汚染物質	このプロダクトには環境に毒性のある成分が含まれている: n
	hexane
・海の汚染物質:	はい
	シンボル (魚やツリー)
· 特別マーキング (ADR):	シンボル (魚 やツリー)
ユーザー用特別予防措置	警告: 可燃性液体成分
・ケムラー符号:	33
EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-E,S-D
Stowage Category	E
輸送/その他の説明:	
· ADR	
Excepted quantities (EQ)	Code: E2
	Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml
	Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
· IMDG	
Limited quantities (LQ)	1L
Excepted quantities (EQ)	Code: E2
	Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml
	N
	Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
	UN 1208 HEXANES, 3, II, ENVIRONMENTALL

該当純物質	または混合物に対する安全、衛生及び環境規制・法律	
	n-hexane 引火性液体 区分2, H225 引火性液体 区分2, H325 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 吸引性呼吸器有害性 区分1, H304 水生環境有害性(慢性毒性) 区分2, H411 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3, H336	99.9%
11097-69-1	ポリ塩化ビフェニル	0.1%
化審法		-
既存化学物:	T	
110-54-3	n-hexane	2-0
11097-69-1	ポリ塩化ビフェニル	
特定化学物		
11097-69-1	ポリ塩化ビフェニル	第1種



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1254

(8ページの続き)

監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

110-54-3 n-hexane

旧第二種監視化学物質

- 優先評価化学物質
- 110-54-3 n-hexane
- 白物質

内容成分はリストアップされていない

- . 既存化学物質安全性点検結果(分解性·蓄積性)
- 110-54-3 n-hexane
- 既存化学物質安全性点検結果(毒性)

内容成分はリストアップされていない

· PRTR Class 1 designated substances PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

110-54-3 n-hexane

392

- PRTR Class 2 designated substances PRTR 制度 - 第二種指定化学物質
 - 内容成分はリストアップされていない
- · Poisonous and Deleterious Substances Control Act Deleterious Substances 毒物及び劇物取締法 - 劇物

内容成分はリストアップされていない

· Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Poisonous Substances 毒物及び劇物取締法 - 毒物

内容成分はリストアップされていない

· Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Specified Poisonous Substances 毒物及び劇物取締法 - 特定毒物

内容成分はリストアップされていない

- 労働安全衛生法
- 危険物
- 爆発性の物(施行令別表第1第1号)

内容成分はリストアップされていない

・発火性の物(施行令別表第1第2号)

内容成分はリストアップされていない

・酸化性の物(施行令別表第1第3号)

内容成分はリストアップされていない

引火性の物(施行令別表第1第4号)

110-54-3 n-hexane

可燃性のガス(施行令別表第1第5号)

内容成分はリストアップされていない

- 特定化学物質等
- 第一類物質

11097-69-1 ポリ塩化ビフェニル

(10ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1254

(9ページの続き)

第二類物質

内容成分はリストアップされていない

第三類物質

内容成分はリストアップされていない

名称等を通知すべき有害物(別表第9)

110-54-3 n-hexane

520

製造許可物質

11097-69-1 ポリ塩化ビフェニル

鉛中毒予防規則(施行令別表第4)

内容成分はリストアップされていない

四アルキル鉛中毒予防規則(施行令別表第5)

内容成分はリストアップされていない

有機溶剤中毒予防規則第(施行令別表第6の2)

第一種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

第二種有機溶剤等

110-54-3 n-hexane

第三種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

- 国内規定:
- ・使用上の制約に関する注意事項:

被用者はこの危険成分に暴露されてはならない。ただし、場合に応じて関係当局が例外許可をおろすこともある

- ·水質危険等級: 水有害度 2 (自己査定): 水に有害
- · 化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

本製品安全データシートにおいて提供されている情報は、当社の現在の知見に基づくものであり、公表日において正しいと信じております。但し、その正確性及び完全性に関しては、いかなる表示をも行うものではありません。それは、ガイダンスとして意図されているに過ぎず、保証又は品質規格とみなされるべきものではありません。全ての化学物質は未知の危険性を含むおそれがあり、注意して取り扱わなければなりません。特定の危険性については記載されますが、存在する危険性はそれに限定されることを保証することはできません。Perkin Elmer Health Sciences,Incは、本製品の取扱又は接触に起因する損害につき責任を負いません。

· データシート作成部門: Environmental, Health and Safety

問い合わ先:

Within the USA: 1-(800)-762-4000 Outside the USA: 1-(203)-712-8488



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

1化学品及び会社情報

- ·製品識別子
- · 化学物質等の名称 Aroclor 1260
- · 製品コード N9331009
- · 該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 追加的な関連情報は得られていません。
- 安全データシートの供給元の詳細情報
- ·会社名

PerkinElmer, Inc.

710 Bridgeport Avenue

Shelton, Connecticut 06484 USA

CustomerCareUS@perkinelmer.com

203-925-4600

PerkinElmer, Inc.

2F, Hanamura Bldg., 1-12-6 Hatakaeki

Higashi, Hakata-ku

Fukuoka 812-0013

Japan

81-92-474-231

5F, CTK Bldg., 1-7-17 Kandaizumi-cho, Chiyoda-ku

Tokyo 101-0024

81-3-3866-2647

Japan

- · **住所** 81-92-473-7001
- 緊急通報用電話番号:

CHEMTREC (within US) 800-424-9300

CHEMTREC (from outside US) +1 703-527-3887 (call collect)

CHEMTREC (within AU) +(61)-290372994

使い方: 推奨用途及び使用上の制限試験研究用試薬

2 危 険 有 害 性 の 要 約

純物質または混合物の分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖毒性 区分2 H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



水生環境有害性(慢性毒性) 区分2 H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性

(2ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1260

(1ページの続き)



皮膚腐食性/刺激性 区分2 H315 皮膚刺激

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3 H336 眠気又はめまいのおそれ

- ・ラベル要素
- ·GHS ラベル要素

本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

- · 危険図表 GHS02, GHS07, GHS08, GHS09
- 表示語 危険
- ・危険と定められた成分をラベル表示:

n-hexane

·危険文句

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H315 皮膚刺激

H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

H336 眠気又はめまいのおそれ

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性

·注意文句

P210 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。一禁煙。 P241 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器/機器を使用すること。

P260 粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。

P303+P361+P353 皮膚(または髪)に付着した場合:直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を流水 / シャワーで

洗うこと。

P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。 P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

その他の危険性

プロダクトには有機化合のハロゲン化合物 (AOX)、窒素、重金属化合物およびホルムアルデヒドが含まれていない

- · PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
- · PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ·vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3組成及び成分情報

- 化学的特性:混合物
- ・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物
- ・危険な含有成分:

110-54-3 n-hexane

99.98%

- ◆ 引火性液体 区分2, H225
- ◆生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 吸引性呼吸器有害性 区分1, H304
- ☆ 水生環境有害性(慢性毒性) 区分2, H411
- ◆ 皮膚腐食性/刺激性 区分2、H315;特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3、H336

(3ページに続く)

JP



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1260

(2ページの続き)

4応急措置

- 応急手当処置に関する説明
- 吸入した場合 意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する
- ・皮膚に付着した場合 即刻石鹸と水で洗い、よくすすぐ
- 目に入った場合 瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぐ
- ・**飲み込んだ場合** 状態が好転しない場合には医師に相談する
- ・最も重要な急性及び慢性の症状及び影響 追加的な関連情報は得られていません。
- ·何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- ·消火剤
- ・消火剤 CO2、消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- 使ってはならない消火剤 全開状態で放水
- ·本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 追加的な関連情報は得られていません。

6漏出時の措置

- 個人的予防措置、保護具及び応急処置法 防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- 環境関連予防措置:

河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する

下水処理施設、坑道、および地下室への侵入を防ぐ

封じ込め及び浄化のための方法及び材料:

液体吸収材(砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず)で吸収する

13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する

十分な換気を心がける

・他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては7項を参照

人の保護装備の情報に関しては8項を参照

廃棄処分に関しては13項参照

7取扱い及び保管上の注意

- ·技術的対策
- 接触回避などの安全取扱い注意事項
- 安全操作のための予防措置 耐溶剤性の装置を使う
- 火災および爆発防止に関する注意事項:

発火元は遠ざける。禁煙

静電荷を防ぐ措置をほどこす

- 湿融危険性を含めた安全貯蔵条件
- · 保管:
- ·局所排気・全体換気 涼しい場所に保管する
- · 同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- 保管条件に関するその他の注意事項:

容器は密閉した状態に保つ

(4ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1260

(3ページの続き)

よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する

・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8ばく露防止及び保護措置

- · 設備対策 その他の申し立てなし、7 項参照
- ・管理パラメーター
- 許容濃度(暴露限界值、生物学的暴露指標)

110-54-3 n-hexane

OEL 長期値: 140 mg/m³, 40 ppm

生物学的許容値

110-54-3 n-hexane

OEL-B 3 mg/g Cr

試 料: urine

試料採取時期: End of shift at end of work week 物 質: 2.5-Hexanedione (after acid hydrolysis)

0.3 mg/g Cr 試料: urine

試料採取時期: End of shift at end of work week 物 質: 2.5-Hexanedione (without acid hydrolysis)

- ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとになっている
- 暴露管理
- 保護具
- 衛生対策

食物、飲み物、飼料からは遠ざける 汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ 休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

皮膚が触れないようにする

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

呼吸器の保護具

短時間もしくは負担が小さい場合には呼吸フィルター付装置を、集中的にあるいは長時間触れる場合には、酸素ボンベ付き呼吸保護装備を使用すること

手の保護具



保護手袋

手袋の材質は物質/材料/調合剤に対して耐性であり、成分を通すことがあってはならない 浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する

· 手袋材

適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。調合する際の物質は複数の成分から生成されるため、手袋材の耐久性は予想できない。このため使用前には必ずチェックしなければならない

・手袋材の浸透時間 正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること

(5ページに続く)

(4ページの続き)



JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1260

眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

·外観

外観(物理的状態液体色など)Transparent

· **臭い** 特徴的 · **嗅覚閾値** 決まっていない.

· pH-**値:** 決まっていない.

融点•凝固点

融点/融解範囲: -95 °C 沸点、初留点及び沸騰範囲 69 °C

·引火点 <0°C

・**燃焼性(固体、ガス)** 情報なし

· **発火温度:** 240 °C

・分解温度: 決まっていない

・自然発火性: プロダクトは自然発火しない

・蒸気圧プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物

を形成する可能性はある

燃焼又は爆発範囲の上限・下限

下限: 1.2 Vol % 上限: 7.4 Vol %

· **蒸気圧 約 20 °C** 160 hPa

∴約20°C
 ・比重(相対密度)
 ・蒸気密度
 ・蒸発速度
 り、20°C
 決まっていない。
 決まっていない。
 決まっていない。

溶解度

水約20°C: 0.1 g/l

· 分配係数 (n-オクタノール/水): 決まっていない.

- 粘性:

力学的: 決まっていない. **運動性:** 決まっていない.

(6ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1260

(5ページの続き)

溶剤含有量:

有機溶剤: 100.0 %

・他の情報 追加的な関連情報は得られていません。

10 安定性及び反応性

- **反応性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ·化学的安定性
- 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険反応の可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・不適合物質: 追加的な関連情報は得られていません。
- **危険な分解生成物:** 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- 毒性学的影響に関する情報
- 急性毒性
- ·初期刺激作用:
- ・皮膚腐食性・刺激性 皮膚と粘膜を刺激
- 眼に対する重篤な損傷 刺激はない
- 呼吸器感作性又は皮膚感作性 感作作用はない
- ・毒性に関する補足注意事項:

調合に関する E U の最新の一般分類ガイドラインの計算によれば、プロダクトでは以下の危険が見込まれる 刺激的

- 次の種類の潜在的な効果に対する情報
- · CMR-作用 (癌誘発、因子変異、そして進化危険作用)

生殖毒性 区分2

12 環境影響情報

- ·毒性
- 水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- **持続性及び分解性** 追加的な関連情報は得られていません。
- 環境システムにおける作用:
- ・生体内蓄積能 追加的な関連情報は得られていません。
- · 土壌内移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- 残留性 分解性
- ・注: 魚類に対して毒性が高い
- その他のエコロシーに関する注意事項:
- 一般注意事項:

地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない

地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する

水域においては魚やプランクトンにも毒性がある

水生生物にとり毒性が高い

(7ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1260

(6ページの続き)

- ·PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
- · PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ·vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- 他の副作用 追加的な関連情報は得られていません。

13 廃棄上の注意

- ·廃棄物処理方法
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- 汚染容器及び包装
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送」	トの注意	ī
		5

国連番号

· ADR, IMDG, IATA UN1208

国連出荷正式名

· ADR 1208 HEXANES solution, ENVIRONMENTALLY

HAZARDOUS

· IMDG HEXANES solution, MARINE POLLUTANT

· IATA HEXANES solution

輸送の危険性クラス

 \cdot ADR





· **分類** 3 (F1) 可燃性液体成分

・危険物ラベル

· IMDG





· Class 3 可燃性液体成分 · Label 3

· IATA



· Class 3 可燃性液体成分

(8ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1260

	(7ページの約
Label	3
容器等級	
ADR, IMDG, IATA	II
海洋汚染物質	このプロダクトには環境に毒性のある成分が含まれている: n hexane
海の汚染物質:	はい シンボル (魚やツリー)
特別マーキング (ADR):	シンボル (魚やツリー)
ユーザー用特別予防措置	警告: 可燃性液体成分
ケムラー符号:	33
EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-E,S-D
Stowage Category	E
マルポール条約(MARPOL73/78) 付属書 II Z IBCコードに準じたバルク輸送	及び 情報なし
輸送/その他の説明:	
ADR	
Excepted quantities (EQ)	Code: E2
	Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml
	Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
IMDG	
Limited quantities (LQ)	1L
Excepted quantities (EQ)	Code: E2
	Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml
	Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
UN " 模範規制 :	UN 1208 HEXANES SOLUTION, 3, I
	ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

	たは混合物に対する安全、衛生及び環境規制・法律	
	-hexane 引火性液体 区分2, H225 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 吸引性呼吸器有害性 区分1, H304 水生環境有害性(慢性毒性) 区分2, H411) 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3, H336	99.989
11096-82-5 a	roclor 1260	0.02%
化審法		
既存化学物質		
110-54-3 n-h	exane	2-
特定化学物質		



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1260

内容成分はリストアップされていない

内容成分はリストアップされていない

· 特定化学物質等 · 第一類物質

(8ページの続き) 監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質 110-54-3 n-hexane 旧第二種監視化学物質 優先評価化学物質 110-54-3 n-hexane 白物質 内容成分はリストアップされていない . 既存化学物質安全性点検結果(分解性・蓄積性) 110-54-3 n-hexane 既存化学物質安全性点検結果(毒性) 内容成分はリストアップされていない PRTR Class 1 designated substances PRTR 制度 - 第一種指定化学物質 110-54-3 n-hexane 392 PRTR Class 2 designated substances PRTR 制度 - 第二種指定化学物質 内容成分はリストアップされていない Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Deleterious Substances 毒物及び劇物取締法 - 劇物 内容成分はリストアップされていない Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Poisonous Substances 毒物及び劇物取締法 - 毒物 内容成分はリストアップされていない · Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Specified Poisonous Substances 毒物及び劇物取締法 - 特定毒物 内容成分はリストアップされていない 労働安全衛生法 危険物 爆発性の物(施行令別表第1第1号) 内容成分はリストアップされていない ・発火性の物(施行令別表第1第2号) 内容成分はリストアップされていない ・酸化性の物(施行令別表第1第3号) 内容成分はリストアップされていない ・引火性の物(施行令別表第1第4号) 110-54-3 n-hexane 可燃性のガス(施行令別表第1第5号)

(10ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1260

(9ページの続き)

第二類物質

内容成分はリストアップされていない

第三類物質

内容成分はリストアップされていない

名称等を通知すべき有害物(別表第9)

110-54-3 n-hexane

520

製造許可物質

内容成分はリストアップされていない

·鉛中毒予防規則(施行令別表第4)

内容成分はリストアップされていない

四アルキル鉛中毒予防規則(施行令別表第5)

内容成分はリストアップされていない

・有機溶剤中毒予防規則第(施行令別表第6の2)

第一種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

第二種有機溶剤等

110-54-3 n-hexane

第三種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

- 国内規定:
- ・使用上の制約に関する注意事項:

被用者はこの危険成分に暴露されてはならない。ただし、場合に応じて関係当局が例外許可をおろすこともある

- ·水質危険等級: 水有害度 2 (自己査定): 水に有害
- · 化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

本製品安全データシートにおいて提供されている情報は、当社の現在の知見に基づくものであり、公表日において正しいと信じております。但し、その正確性及び完全性に関しては、いかなる表示をも行うものではありません。それは、ガイダンスとして意図されているに過ぎず、保証又は品質規格とみなされるべきものではありません。全ての化学物質は未知の危険性を含むおそれがあり、注意して取り扱わなければなりません。特定の危険性については記載されますが、存在する危険性はそれに限定されることを保証することはできません。PerkinElmerHealthSciences,Incは、本製品の取扱又は接触に起因する損害につき責任を負いません。

· データシート作成部門: Environmental, Health and Safety

問い合わ先:

Within the USA: 1-(800)-762-4000 Outside the USA: 1-(203)-712-8488



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

1化学品及び会社情報

- ·製品識別子
- ・化学物質等の名称 Aroclor 1262
- · 製品コード N9331010
- · 該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 追加的な関連情報は得られていません。
- 安全データシートの供給元の詳細情報
- ·会社名

PerkinElmer, Inc.

710 Bridgeport Avenue

Shelton, Connecticut 06484 USA

CustomerCareUS@perkinelmer.com

203-925-4600

PerkinElmer, Inc.

2F, Hanamura Bldg., 1-12-6 Hatakaeki

Higashi, Hakata-ku

Fukuoka 812-0013

Japan

81-92-474-231

5F, CTK Bldg., 1-7-17 Kandaizumi-cho, Chiyoda-ku

Tokyo 101-0024

81-3-3866-2647

Japan

- · **住所** 81-92-473-7001
- 緊急通報用電話番号:

CHEMTREC (within US) 800-424-9300

CHEMTREC (from outside US) +1 703-527-3887 (call collect)

CHEMTREC (within AU) +(61)-290372994

使い方: 推奨用途及び使用上の制限試験研究用試薬

2 危 険 有 害 性 の 要 約

・純物質または混合物の分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖毒性 区分2 H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



水生環境有害性(慢性毒性) 区分2 H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性

(2ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1262

(1ページの続き)



皮膚腐食性/刺激性 区分2 H315 皮膚刺激

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3 H336 眠気又はめまいのおそれ

- ラベル要素
- ·GHS ラベル要素

本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

- 危険図表 GHS02, GHS07, GHS08, GHS09
- 表示語 危険
- ・危険と定められた成分をラベル表示:

n-hexane

·危険文句

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H315 皮膚刺激

H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

H336 眠気又はめまいのおそれ

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性

·注意文句

P210 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。-禁煙。 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器/機器を使用すること。 P241

粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。 P260

P303+P361+P353 皮膚(または髪)に付着した場合:直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を流水 / シャワーで

洗うこと。

P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。 P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

その他の危険性

プロダクトには有機化合のハロゲン化合物 (AOX)、窒素、重金属化合物およびホルムアルデヒドが含まれていない

- · PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
- · PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ·vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3組成及び成分情報

- 化学的特性:混合物
- ・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物
- ・危険な含有成分:

110-54-3 n-hexane

99.98%

- ◆ 引火性液体 区分2, H225
- ◆ 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 吸引性呼吸器有害性 区分1, H304
- ☆ 水生環境有害性(慢性毒性) 区分2, H411
- 🐧 皮膚腐食性/刺激性 区分2、H315;特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3、H336

(3ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1262

(2ページの続き)

4応急措置

- ・応急手当処置に関する説明
- 吸入した場合 意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する
- ・皮膚に付着した場合 即刻石鹸と水で洗い、よくすすぐ
- **・目に入った場合** 瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぐ
- 飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する
- ・**最も重要な急性及び慢性の症状及び影響** 追加的な関連情報は得られていません。
- · 何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- ·消火剤
- ・消火剤 CO2、消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- 使ってはならない消火剤 全開状態で放水
- ·本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 追加的な関連情報は得られていません。

6漏出時の措置

- 個人的予防措置、保護具及び応急処置法 防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- 環境関連予防措置:

河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する

下水処理施設、坑道、および地下室への侵入を防ぐ

封じ込め及び浄化のための方法及び材料:

液体吸収材(砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず)で吸収する

13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する

十分な換気を心がける

・他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては7項を参照

人の保護装備の情報に関しては8項を参照

廃棄処分に関しては13項参照

7取扱い及び保管上の注意

- ·技術的対策
- 接触回避などの安全取扱い注意事項
- 安全操作のための予防措置 耐溶剤性の装置を使う
- 火災および爆発防止に関する注意事項:

発火元は遠ざける。禁煙

静電荷を防ぐ措置をほどこす

- 混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- · 保管:
- **局所排気・全体換気** 涼しい場所に保管する
- · 同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- 保管条件に関するその他の注意事項:

容器は密閉した状態に保つ

(4ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1262

(3ページの続き)

よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する

・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8ばく露防止及び保護措置

- · 設備対策 その他の申し立てなし、7 項参照
- ・管理パラメーター
- 許容濃度(暴露限界值、生物学的暴露指標)

110-54-3 n-hexane

OEL 長期値: 140 mg/m³, 40 ppm

·生物学的許容值

110-54-3 n-hexane

OEL-B 3 mg/g Cr

試料: urine

試料採取時期: End of shift at end of work week 物 質: 2.5-Hexanedione (after acid hydrolysis)

0.3 mg/g Cr 試料: urine

試料採取時期: End of shift at end of work week 物 質: 2.5-Hexanedione (without acid hydrolysis)

- ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとになっている
- 暴露管理
- 保護具
- 衛生対策

食物、飲み物、飼料からは遠ざける 汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ 休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

皮膚が触れないようにする

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

呼吸器の保護具

短時間もしくは負担が小さい場合には呼吸フィルター付装置を、集中的にあるいは長時間触れる場合には、酸素ボンベ付き呼吸保護装備を使用すること

手の保護具



保護手袋

手袋の材質は物質/材料/調合剤に対して耐性であり、成分を通すことがあってはならない 浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する

· 手袋材

適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。調合する際の物質は複数の成分から生成されるため、手袋材の耐久性は予想できない。このため使用前には必ずチェックしなければならない

・手袋材の浸透時間 正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること

(5ページに続く)

(4ページの続き)



JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1262

眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

·外観

外観(物理的状態 色など) 液体 Transparent 特徴的

·臭い ·嗅覚閾値

決まっていない。

·pH-値:

決まっていない.

融点•凝固点

融点/融解範囲:

-95 °C

沸点、初留点及び沸騰範囲

69 °C

·引火点

< 0 °C

燃焼性(固体、ガス)

情報なし

発火温度:

240 °C

分解温度:

決まっていない.

自然発火性:

プロダクトは自然発火しない

·蒸気圧

プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物

を形成する可能性はある

燃焼又は爆発範囲の上限・下限

下限: 上限: 1.2 Vol % 7.4 Vol %

·蒸気圧 約 20 °C

160 hPa

·.約20°C

 0.66 g/cm^3

·比重(相対密度)

決まっていない.

· 蒸気密度 · 蒸発速度 決まっていない. 決まっていない.

溶解度

水約20°C:

 $0.1 \, \text{g/l}$

分配係数 (n-オクタノール/水):

決まっていない。

- 粘性:

力学的:

決まっていない.

運動性:

決まっていない。

(6ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1262

(5ページの続き)

溶剤含有量:

有機溶剤: 100.0 %

・他の情報 追加的な関連情報は得られていません。

10 安定性及び反応性

- **反応性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ·化学的安定性
- 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険反応の可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・不適合物質: 追加的な関連情報は得られていません。
- **危険な分解生成物:** 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- 毒性学的影響に関する情報
- 急性毒性
- ·初期刺激作用:
- ・皮膚腐食性・刺激性 皮膚と粘膜を刺激
- 眼に対する重篤な損傷 刺激はない
- 呼吸器感作性又は皮膚感作性 感作作用はない
- ・毒性に関する補足注意事項:

調合に関する E U の最新の一般分類ガイドラインの計算によれば、プロダクトでは以下の危険が見込まれる 刺激的

- 次の種類の潜在的な効果に対する情報
- · CMR-作用 (癌誘発、因子変異、そして進化危険作用)

生殖毒性 区分2

12 環境影響情報

- ·毒性
- ·水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**持続性及び分解性** 追加的な関連情報は得られていません。
- 環境システムにおける作用:
- ・生体内蓄積能 追加的な関連情報は得られていません。
- · 土壌内移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- 残留性 分解性
- 注: 魚類に対して毒性が高い
- その他のエコロジーに関する注意事項:
- 一般注意事項:

地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない

地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する

水域においては魚やプランクトンにも毒性がある

水生生物にとり毒性が高い

(7ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1262

(6ページの続き)

- ·PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
- · PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- 他の副作用 追加的な関連情報は得られていません。

13 廃棄上の注意

- ·廃棄物処理方法
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- 汚染容器及び包装
- 勧告: 関係当局の規則に従って処分する

1 4	輸送.	$ \Delta$	N
			-

上出理番号		玉	連番号
-------	--	---	-----

· ADR, IMDG, IATA UN1208

国連出荷正式名

· ADR 1208 HEXANES solution, ENVIRONMENTALLY

HAZARDOUS

· IMDG HEXANES solution, MARINE POLLUTANT \cdot IATA

HEXANES solution

輸送の危険性クラス

 \cdot ADR





3 (F1) 可燃性液体成分 ·分類

危険物ラベル

· IMDG





· Class 3 可燃性液体成分 ·Label

· IATA



3 可燃性液体成分 · Class

(8ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1262

	(7ページの続
Label	3
容器等級	
ADR, IMDG, IATA	II
海洋汚染物質	このプロダクトには環境に毒性のある成分が含まれている : n
	hexane
海の汚染物質:	はい
	シンボル (魚やツリー)
特別マーキング (ADR):	シンボル (魚やツリー)
ユーザー用特別予防措置	警告: 可燃性液体成分
ケムラー符号:	33
EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-E,S-D
Stowage Category	E
マルポール条約(MARPOL73/78) 付属書 II Z IBCコードに準じたバルク輸送 輸送/その他の説明:	及び 情報なし
ADR	
Excepted quantities (EQ)	Code: E2
Excepted quantities (EQ)	Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml
	Maximum net quantity per outer packaging: 50 ml
IMDG	
IMDG Limited quantities (LQ)	
	Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
Limited quantities (LQ)	Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml 1L Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml
Limited quantities (LQ)	Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml 1L Code: E2
Limited quantities (LQ)	Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml 1L Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml

該当純物質	質または混合物に対する安全、衛生及び環境規制・法律	
110-54-3	n-hexane	99.9
		1
		
	吸引性呼吸器有害性 区分1, H304	
	皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3, H336	
37324-23-5	AROCLOR 1262	0.02
化審法		
既存化学特	勿質	
110-54-3 r	n-hexane	
·特定化学特	勿 質	



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1262

(8ページの続き)

監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

110-54-3 n-hexane

旧第二種監視化学物質

- 優先評価化学物質
- 110-54-3 n-hexane
- 白物質

内容成分はリストアップされていない

- . 既存化学物質安全性点検結果(分解性・蓄積性)
- 110-54-3 n-hexane
- 既存化学物質安全性点検結果(毒性)

内容成分はリストアップされていない

PRTR Class 1 designated substances PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

110-54-3 n-hexane

392

- PRTR Class 2 designated substances PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

内容成分はリストアップされていない

Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Deleterious Substances 毒物及び劇物取締法 - 劇物

内容成分はリストアップされていない

Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Poisonous Substances 毒物及び劇物取締法 - 毒物

内容成分はリストアップされていない

· Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Specified Poisonous Substances 毒物及び劇物取締法 - 特定毒物

内容成分はリストアップされていない

- 労働安全衛生法
- 危険物
- 爆発性の物(施行令別表第1第1号)

内容成分はリストアップされていない

・発火性の物(施行令別表第1第2号)

内容成分はリストアップされていない

・酸化性の物(施行令別表第1第3号)

内容成分はリストアップされていない

・引火性の物(施行令別表第1第4号)

110-54-3 n-hexane

可燃性のガス(施行令別表第1第5号)

内容成分はリストアップされていない

- 特定化学物質等
- 第一類物質

内容成分はリストアップされていない

(10ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1262

(9ページの続き)

第二類物質

内容成分はリストアップされていない

第三類物質

内容成分はリストアップされていない

名称等を通知すべき有害物(別表第9)

110-54-3 n-hexane

520

製造許可物質

内容成分はリストアップされていない

· 鉛中毒予防規則(施行令別表第4)

内容成分はリストアップされていない

四アルキル鉛中毒予防規則(施行令別表第5)

内容成分はリストアップされていない

- 有機溶剤中毒予防規則第(施行令別表第6の2)
- 第一種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

第二種有機溶剤等

110-54-3 n-hexane

第三種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

- 国内規定:
- ・使用上の制約に関する注意事項:

被用者はこの危険成分に暴露されてはならない。ただし、場合に応じて関係当局が例外許可をおろすこともある

- ·水質危険等級: 水有害度 2 (自己査定): 水に有害
- · 化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

本製品安全データシートにおいて提供されている情報は、当社の現在の知見に基づくものであり、公表日において正しいと信じております。但し、その正確性及び完全性に関しては、いかなる表示をも行うものではありません。それは、ガイダンスとして意図されているに過ぎず、保証又は品質規格とみなされるべきものではありません。全ての化学物質は未知の危険性を含むおそれがあり、注意して取り扱わなければなりません。特定の危険性については記載されますが、存在する危険性はそれに限定されることを保証することはできません。Perkin Elmer Health Sciences,Incは、本製品の取扱又は接触に起因する損害につき責任を負いません。

· データシート作成部門: Environmental, Health and Safety

問い合わ先:

Within the USA: 1-(800)-762-4000 Outside the USA: 1-(203)-712-8488



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

1化学品及び会社情報

- 製品識別子
- · 化学物質等の名称 Aroclor 1268
- 製品コード N9331011
- · 該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 追加的な関連情報は得られていません。
- 安全データシートの供給元の詳細情報
- ·会社名

PerkinElmer, Inc.

710 Bridgeport Avenue

Shelton, Connecticut 06484 USA

CustomerCareUS@perkinelmer.com

203-925-4600

PerkinElmer, Inc.

2F, Hanamura Bldg., 1-12-6 Hatakaeki

Higashi, Hakata-ku

Fukuoka 812-0013

Japan

81-92-474-231

5F, CTK Bldg., 1-7-17 Kandaizumi-cho, Chiyoda-ku

Tokyo 101-0024

81-3-3866-2647

Japan

- · **住所** 81-92-473-7001
- 緊急通報用電話番号:

CHEMTREC (within US) 800-424-9300

CHEMTREC (from outside US) +1 703-527-3887 (call collect)

CHEMTREC (within AU) +(61)-290372994

使い方: 推奨用途及び使用上の制限試験研究用試薬

2 危 険 有 害 性 の 要 約

純物質または混合物の分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖毒性 区分2

H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



環境

水生環境有害性(慢性毒性) 区分2 H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性

(2ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1268

(1ページの続き)



皮膚腐食性/刺激性 区分2 H315 皮膚刺激

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3 H336 眠気又はめまいのおそれ

- ・ラベル要素
- ·GHS ラベル要素

本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

- · 危険図表 GHS02, GHS07, GHS08, GHS09
- 表示語 危険
- ・危険と定められた成分をラベル表示:

n-hexane

·危険文句

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H315 皮膚刺激

H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

H336 眠気又はめまいのおそれ

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性

·注意文句

P210 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。一禁煙。 P241 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器/機器を使用すること。

P260 粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。

P303+P361+P353 皮膚(または髪)に付着した場合:直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を流水 / シャワーで

洗うこと。

P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。 P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

その他の危険性

プロダクトには有機化合のハロゲン化合物 (AOX)、窒素、重金属化合物およびホルムアルデヒドが含まれていない

- · PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
- · PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ·vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3組成及び成分情報

- 化学的特性:混合物
- 説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物
- ・危険な含有成分:

110-54-3 n-hexane

99.98%

- ◆ 引火性液体 区分2, H225
- ◆ 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臟器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 吸引性呼吸器有害性 区分1, H304
- ☆ 水生環境有害性(慢性毒性) 区分2, H411
- ◆ 皮膚腐食性/刺激性 区分2、H315;特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3、H336



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1268

(2ページの続き)

4応急措置

- 応急手当処置に関する説明
- 吸入した場合 意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する
- ・皮膚に付着した場合 即刻石鹸と水で洗い、よくすすぐ
- **目に入った場合** 瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぐ
- 飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する
- ・最も重要な急性及び慢性の症状及び影響追加的な関連情報は得られていません。
- · 何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- ·消火剤
- ・消火剤 CO2、消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- 使ってはならない消火剤 全開状態で放水
- ·本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 追加的な関連情報は得られていません。

6漏出時の措置

- 個人的予防措置、保護具及び応急処置法 防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- 環境関連予防措置:

河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する

下水処理施設、坑道、および地下室への侵入を防ぐ

封じ込め及び浄化のための方法及び材料:

液体吸収材(砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず)で吸収する

13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する

十分な換気を心がける

・他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては7項を参照

人の保護装備の情報に関しては8項を参照

廃棄処分に関しては13項参照

7取扱い及び保管上の注意

- 技術的対策
- 接触回避などの安全取扱い注意事項
- 安全操作のための予防措置 耐溶剤性の装置を使う
- 火災および爆発防止に関する注意事項:

発火元は遠ざける。禁煙

静電荷を防ぐ措置をほどこす

- 湿融危険性を含めた安全貯蔵条件
- · 保管:
- **・局所排気・全体換気** 涼しい場所に保管する
- · 同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- 保管条件に関するその他の注意事項:

容器は密閉した状態に保つ

(4ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1268

(3ページの続き)

よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する

・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8ばく露防止及び保護措置

- · 設備対策 その他の申し立てなし、7 項参照
- ・管理パラメーター
- 許容濃度(暴露限界值、生物学的暴露指標)

110-54-3 n-hexane

OEL 長期値: 140 mg/m³, 40 ppm

·生物学的許容值

110-54-3 n-hexane

OEL-B 3 mg/g Cr

試 料: urine

試料採取時期: End of shift at end of work week 物 質: 2.5-Hexanedione (after acid hydrolysis)

0.3 mg/g Cr 試料: urine

試料採取時期: End of shift at end of work week 物 質: 2.5-Hexanedione (without acid hydrolysis)

- ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとになっている
- 暴露管理
- ·保護具
- 衛生対策

食物、飲み物、飼料からは遠ざける 汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ 休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

皮膚が触れないようにする

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

呼吸器の保護具

短時間もしくは負担が小さい場合には呼吸フィルター付装置を、集中的にあるいは長時間触れる場合には、酸素ボンベ付き呼吸保護装備を使用すること

手の保護具



保護手袋

手袋の材質は物質/材料/調合剤に対して耐性であり、成分を通すことがあってはならない 浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する

· 手袋材

適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。調合する際の物質は複数の成分から生成されるため、手袋材の耐久性は予想できない。このため使用前には必ずチェックしなければならない

・手袋材の浸透時間 正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること

(5ページに続く)

(4ページの続き)



JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1268

眼の保護:



密閉式保護めがね

9物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

·外観

外観(物理的状態 色など)

色など)Transparent・臭い特徴的・嗅覚閾値決まっていない.

液体

· pH-**値:** 決まっていない.

融点•凝固点

融点/融解範囲: -95 °C

沸点、初留点及び沸騰範囲 69°C

·引火点 <0°C

燃焼性(固体、ガス) 情報なし

· **発火温度:** 240 °C

· **分解温度:** 決まっていない.

・自然発火性: プロダクトは自然発火しない

蒸気圧 プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物

を形成する可能性はある

燃焼又は爆発範囲の上限・下限

下限: 1.2 Vol % 上限: 7.4 Vol %

· 蒸気圧 約 20 °C 160 hPa

·.約20°C 0.66 g/g

・約20°C
 ・比重(相対密度)
 ・蒸気密度
 ・蒸発速度
 り、20°C
 決まっていない。
 決まっていない。
 決まっていない。

溶解度

水約20°C: 0.1 g/l

· 分配係数 (n-オクタノール/水): 決まっていない.

粘性:

力学的: 決まっていない. **運動性:** 決まっていない.

(6ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1268

(5ページの続き)

溶剤含有量:

有機溶剤: 100.0 %

・他の情報 追加的な関連情報は得られていません。

10 安定性及び反応性

- **反応性** 追加的な関連情報は得られていません。
- 化学的安定性
- 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険反応の可能性 危険な反応は起きていない
- 避けるべき条件追加的な関連情報は得られていません。
- ・不適合物質: 追加的な関連情報は得られていません。
- **危険な分解生成物:** 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- 毒性学的影響に関する情報
- 急性毒性
- ·初期刺激作用:
- ・皮膚腐食性・刺激性 皮膚と粘膜を刺激
- 眼に対する重篤な損傷 刺激はない
- 呼吸器感作性又は皮膚感作性 感作作用はない
- ・毒性に関する補足注意事項:

調合に関する E U の最新の一般分類ガイドラインの計算によれば、プロダクトでは以下の危険が見込まれる 刺激的

- 次の種類の潜在的な効果に対する情報
- · CMR-作用 (癌誘発、因子変異、そして進化危険作用)

生殖毒性 区分2

12 環境影響情報

- ·毒性
- ·水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**持続性及び分解性** 追加的な関連情報は得られていません。
- 環境システムにおける作用:
- ・生体内蓄積能 追加的な関連情報は得られていません。
- · 土壌内移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- 残留性 分解性
- 注: 魚類に対して毒性が高い
- その他のエコロシーに関する注意事項:
- 一般注意事項:

地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない

地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する

水域においては魚やプランクトンにも毒性がある

水生生物にとり毒性が高い

(7ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1268

(6ページの続き)

- ·PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
- · PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ·vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- 他の副作用 追加的な関連情報は得られていません。

13 廃棄上の注意

- 廃棄物処理方法
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- 汚染容器及び包装
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送」	トの注意	ī
		5

国連番号

· ADR, IMDG, IATA UN1208

国連出荷正式名

· **ADR** 1208 HEXANES, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

· IMDG HEXANES, MARINE POLLUTANT

· IATA HEXANES

- 輸送の危険性クラス
- · ADR





· **分類** 3 (F1) 可燃性液体成分

危険物ラベル

· IMDG





· Class 3 可燃性液体成分

· Label

 \cdot IATA



· Class 3 可燃性液体成分

3

·Label

(8ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1268

	(7ページの約
容器等級	
ADR, IMDG, IATA	II
—————————————————————————————————————	このプロダクトには環境に毒性のある成分が含まれている: r
(A) T () A () A	hexane
海の汚染物質:	はい
	シンボル (魚やツリー)
特別マーキング (ADR):	シンボル (魚やツリー)
ユーザー用特別予防措置	警告: 可燃性液体成分
ケムラー符号:	33
EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-E,S-D
Stowage Category	E
IBCコードに準じたバルク輸送 輸送/その他の説明:	情報なし
ADR Excepted quantities (EQ)	Code: E2
Excepted quantities (EQ)	Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml
	Maximum net quantity per inner packaging: 50 ml
IMDC	
IMDG	1L
Limited quantities (LQ) Excepted quantities (EQ)	Code: E2
Excepted quantities (EQ)	Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml
	Maximum net quantity per inner packaging: 50 ml
and the state that the state	1 11 1 0 0
UN " 模範規制 :	UN 1208 HEXANES, 3, II, ENVIRONMENTALI
	HAZARDOUS

15 適用法令	
---------	--

110-54-3 n-hexane	99.98%
	
◆ 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373;	
吸引性呼吸器有害性 区分1, H304	
◇ 水生環境有害性(慢性毒性) 区分2, H411	
→ 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3, H336	
11100-14-4 AROCLOR 1268	0.02%
化審法	•
· 既存化学物質	
110-54-3 n-hexane	2-6
特定化学物質	
内容成分はリストアップされていない	
	(9ページに続



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1268

(8ページの続き)

· 監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

110-54-3 n-hexane

旧第二種監視化学物質

- 優先評価化学物質
- 110-54-3 n-hexane
- 白物質

内容成分はリストアップされていない

- . 既存化学物質安全性点検結果(分解性·蓄積性)
- 110-54-3 n-hexane
- 既存化学物質安全性点検結果(毒性)

内容成分はリストアップされていない

· PRTR Class 1 designated substances PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

110-54-3 n-hexane

392

- PRTR Class 2 designated substances
- PRTR 制度 第二種指定化学物質

内容成分はリストアップされていない

· Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Deleterious Substances 毒物及び劇物取締法 - 劇物

内容成分はリストアップされていない

· Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Poisonous Substances 毒物及び劇物取締法 - 毒物

内容成分はリストアップされていない

· Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Specified Poisonous Substances 毒物及び劇物取締法 - 特定毒物

内容成分はリストアップされていない

- 労働安全衛生法
- 危険物
- 爆発性の物(施行令別表第1第1号)

内容成分はリストアップされていない

発火性の物(施行令別表第1第2号)

内容成分はリストアップされていない

・酸化性の物(施行令別表第1第3号)

内容成分はリストアップされていない

引火性の物(施行令別表第1第4号)

110-54-3 n-hexane

可燃性のガス(施行令別表第1第5号)

内容成分はリストアップされていない

- 特定化学物質等
- 第一類物質

内容成分はリストアップされていない

(10ページに続く)



印刷日: 2018.07.19 改訂日: 2018.07.19

化学物質等の名称 Aroclor 1268

(9ページの続き)

第二類物質

内容成分はリストアップされていない

第三類物質

内容成分はリストアップされていない

名称等を通知すべき有害物(別表第9)

110-54-3 n-hexane

520

製造許可物質

内容成分はリストアップされていない

· 鉛中毒予防規則(施行令別表第4)

内容成分はリストアップされていない

四アルキル鉛中毒予防規則(施行令別表第5)

内容成分はリストアップされていない

- 有機溶剤中毒予防規則第(施行令別表第6の2)
- 第一種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

第二種有機溶剤等

110-54-3 n-hexane

第三種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

- 国内規定:
- 使用上の制約に関する注意事項:

被用者はこの危険成分に暴露されてはならない。ただし、場合に応じて関係当局が例外許可をおろすこともある

- ·水質危険等級: 水有害度 2 (自己査定): 水に有害
- 化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

本製品安全データシートにおいて提供されている情報は、当社の現在の知見に基づくものであり、公表日において正しいと信じております。但し、その正確性及び完全性に関しては、いかなる表示をも行うものではありません。それは、ガイダンスとして意図されているに過ぎず、保証又は品質規格とみなされるべきものではありません。全ての化学物質は未知の危険性を含むおそれがあり、注意して取り扱わなければなりません。特定の危険性については記載されますが、存在する危険性はそれに限定されることを保証することはできません。PerkinElmerHealthSciences,Incは、本製品の取扱又は接触に起因する損害につき責任を負いません。

- · データシート作成部門: Environmental, Health and Safety
- 問い合わ先:

Within the USA: 1-(800)-762-4000 Outside the USA: 1-(203)-712-8488

* 前の版からデータを変更

ΙÞ